

# 資料編



(1) 関西国際空港に係る環境監視結果

表2-3-1(1) 一酸化窒素及び窒素酸化物の測定結果

所在地	測定局	一酸化窒素 (NO)					窒素酸化物 (NO+NO2)					
		有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の年間98%値	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の年間98%値	年平均値NO <sub>x</sub> (NO+NO <sub>2</sub> )
		日	時間	ppm	ppm	ppm	日	時間	ppm	ppm	ppm	%
泉佐野市	大阪府所管佐野中学校 (羽倉崎)	364	8624	0.002	0.176	0.014	364	8624	0.015	0.248	0.044	83.2
参考値 (大阪府所管一般局)												
高石市	高石中学校	364	8632	0.003	0.093	0.016	364	8632	0.019	0.149	0.047	82.9
泉大津市	泉大津市役所	362	8609	0.003	0.211	0.016	362	8609	0.019	0.299	0.051	83.4
貝塚市	貝塚市消防署	364	8626	0.002	0.062	0.010	364	8626	0.013	0.126	0.038	85.1
泉南市	泉南市役所	363	8603	0.003	0.088	0.013	363	8603	0.014	0.132	0.040	78.7
和泉市	緑ヶ丘小学校	364	8628	0.001	0.051	0.005	364	8628	0.010	0.094	0.026	89.8
岸和田市	岸和田中央公園	364	8627	0.003	0.140	0.013	364	8627	0.016	0.216	0.042	83.4
阪南市	南海団地	357	8519	0.001	0.065	0.005	357	8519	0.008	0.104	0.026	89.6
参考値 (大阪府所管自排局)												
泉佐野市	末広公園	364	8618	0.012	0.136	0.032	364	8618	0.028	0.175	0.063	58.1
岸和田市	天の川下水ポンプ場	361	8585	0.013	0.301	0.033	361	8585	0.035	0.356	0.073	62.8
高石市	カモドールMBS	360	8555	0.013	0.167	0.042	360	8555	0.033	0.212	0.078	61.2

(注) 1. 大阪府所管佐野中学校については、「大阪府地域大気汚染常時監視測定データファイル」を活用し、平成24年4月1日から平成25年3月31日までのデータを用いた。

表2-3-1(2) 光化学オキシダントの測定結果

所在地	測定局	昼間	昼間	昼間の1	昼間の1時間値が	昼間の1時間値が	昼間の1	昼間の日		
		測定日数	測定時間	時間値の	0.06ppmを超えた日	0.12ppm以上の日数	時間値の	最高1時間		
		日	時間	年平均値	数と時間数	と時間数	最高値	間値の年		
		日	時間	ppm	日	時間	日	時間	ppm	ppm
泉佐野市	大阪府所管佐野中学校 (羽倉崎)	365	5398	0.033	91	341	0	0	0.111	0.049
参考値 (大阪府所管一般局)										
高石市	高石中学校	365	5409	0.033	99	418	0	0	0.102	0.050
泉大津市	泉大津市役所	365	5399	0.032	92	450	0	0	0.109	0.049
貝塚市	貝塚市消防署	365	5404	0.035	108	447	0	0	0.105	0.052
泉南市	泉南市役所	365	5395	0.034	94	391	0	0	0.111	0.049
和泉市	緑ヶ丘小学校	365	5399	0.034	112	570	0	0	0.105	0.051
岸和田市	岸和田中央公園	365	5403	0.034	104	462	0	0	0.115	0.051
阪南市	南海団地	364	5381	0.036	94	391	0	0	0.110	0.050

(注) 1. 大阪府所管佐野中学校については、「大阪府地域大気汚染常時監視測定データファイル」を活用し、平成24年4月1日から平成25年3月31日までのデータを用いた。

表2-3-1(3) 非メタン炭化水素の測定結果

所在地	測定局	測定時間 時間	年平均値 ppmC	6～9時 における 年平均値 ppmC	6～9時 測定日数 日	6～9時3時間平均値		6～9時3時間平均値が0.20ppmCを 超えた日数とその 割合		6～9時3時間平均値が0.31ppmCを 超えた日数とその 割合	
						最高値	最低値	日	%	日	%
						ppmC	ppmC				
泉佐野市	大阪府所管佐野中学校（羽倉崎）	8483	0.13	0.15	364	0.44	0.04	58	15.9	10	2.7
参考値（大阪府所管一般局）											
貝塚市	貝塚市消防署	8286	0.19	0.20	363	0.76	0.08	155	42.7	18	5.0
岸和田市	岸和田中央公園	8438	0.16	0.17	364	0.41	0.03	115	31.6	19	5.2
参考値（大阪府所管自排局）											
高石市	カモドールMBS	8296	0.22	0.26	363	0.71	0.06	234	64.5	102	28.1

(注)1. 大阪府所管佐野中学校については、「大阪府地域大気汚染常時監視測定データファイル」を活用し、平成24年4月1日から平成25年3月31日までのデータを用いた。

表2-3-1(4) メタン及び全炭化水素の測定結果

所在地	測定局	メタン						全炭化水素					
		測定時間 時間	年平均値 ppmC	6～9時 における 年平均値 ppmC	6～9時 測定日数 日	6～9時3時間平均値		測定時間 時間	年平均値 ppmC	6～9時 における 年平均値 ppmC	6～9時 測定日数 日	6～9時3時間平均値	
						最高値	最低値					最高値	最低値
						ppmC	ppmC					ppmC	ppmC
泉佐野市	大阪府所管佐野中学校（羽倉崎）	8483	1.90	1.91	364	2.06	1.76	8483	2.03	2.06	364	2.46	1.85
参考値（大阪府所管一般局）													
貝塚市	貝塚市消防署	8286	1.93	1.95	363	2.09	1.79	8286	2.12	2.15	363	2.66	1.90
岸和田市	岸和田中央公園	8438	1.91	1.92	364	2.61	1.77	8438	2.07	2.09	364	2.88	1.84
参考値（大阪府所管自排局）													
高石市	カモドールMBS	8296	1.93	1.95	363	2.10	1.78	8296	2.15	2.21	363	2.81	1.91

(注)1. 大阪府所管佐野中学校については、「大阪府地域大気汚染常時監視測定データファイル」を活用し、平成24年4月1日から平成25年3月31日までのデータを用いた。

風向別出現頻度及び風向別平均風速

測定局名: 佐野中学校

期 間: 2012年4月1日～2013年3月31日

方位 項目	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	平均値	合 計
出現度数 (回)	521	521	453	375	510	586	457	423	541	304	287	641	974	815	568	361	421	—	8758
出現頻度 (%)	5.9	5.9	5.2	4.3	5.8	6.7	5.2	4.8	6.2	3.5	3.3	7.3	11.1	9.3	6.5	4.1	4.8	—	100.0
平均風速 (m/s)	2.8	2.5	2.0	1.6	1.2	1.1	1.2	2.1	3.0	1.9	1.7	2.1	3.7	2.8	2.2	2.0	0.3	2.2	—

注) CALM : 静穏(風速 0.4m/s 以下)を示す。

風配図と風向別平均風速

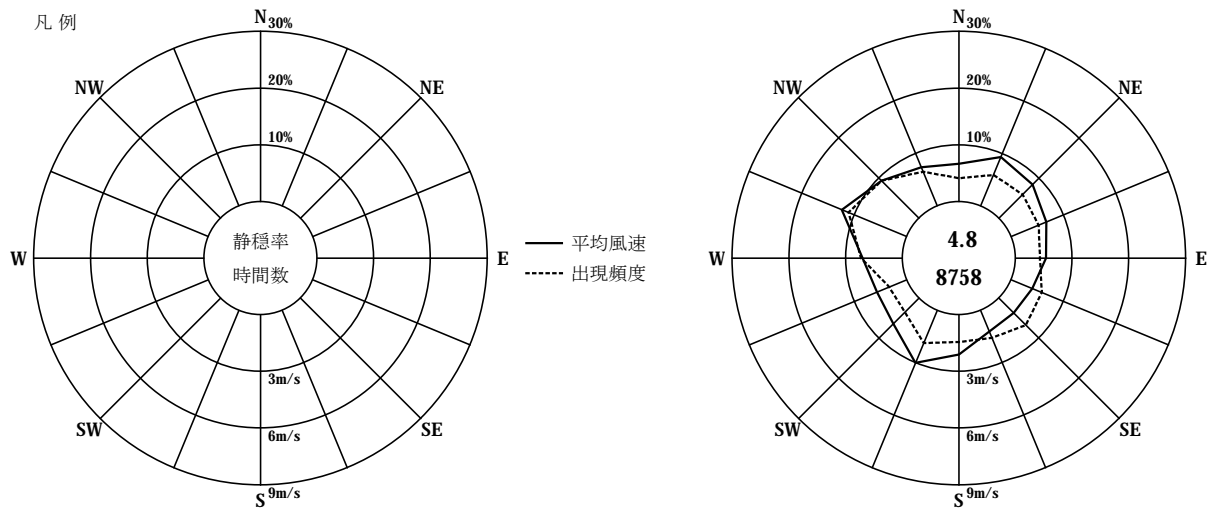
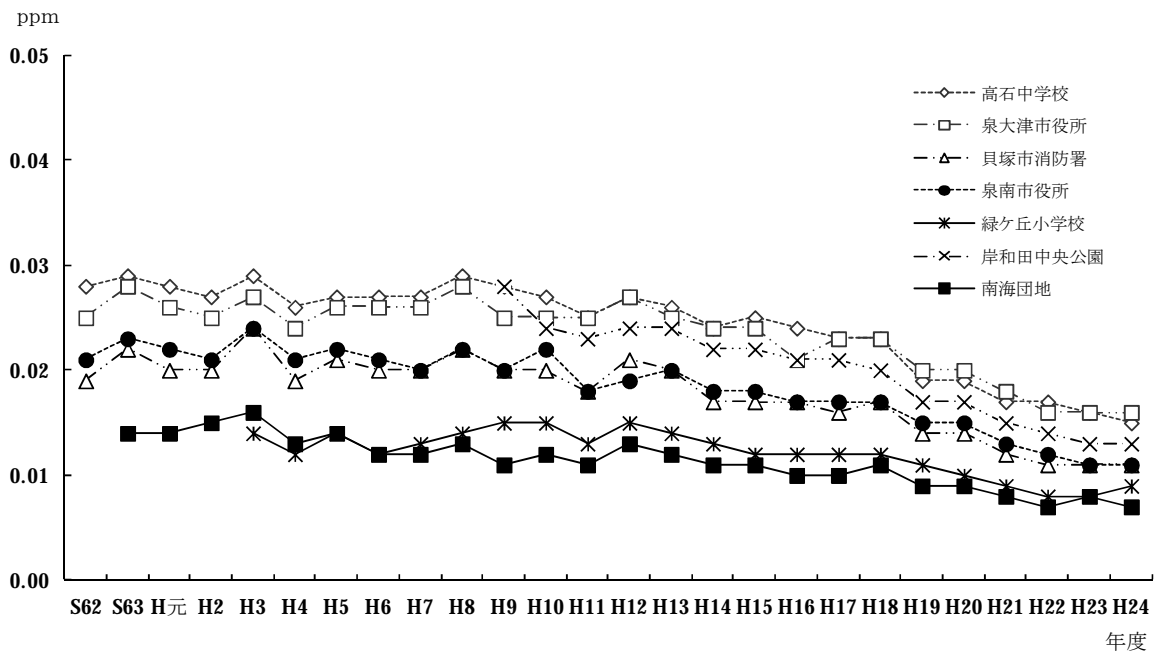
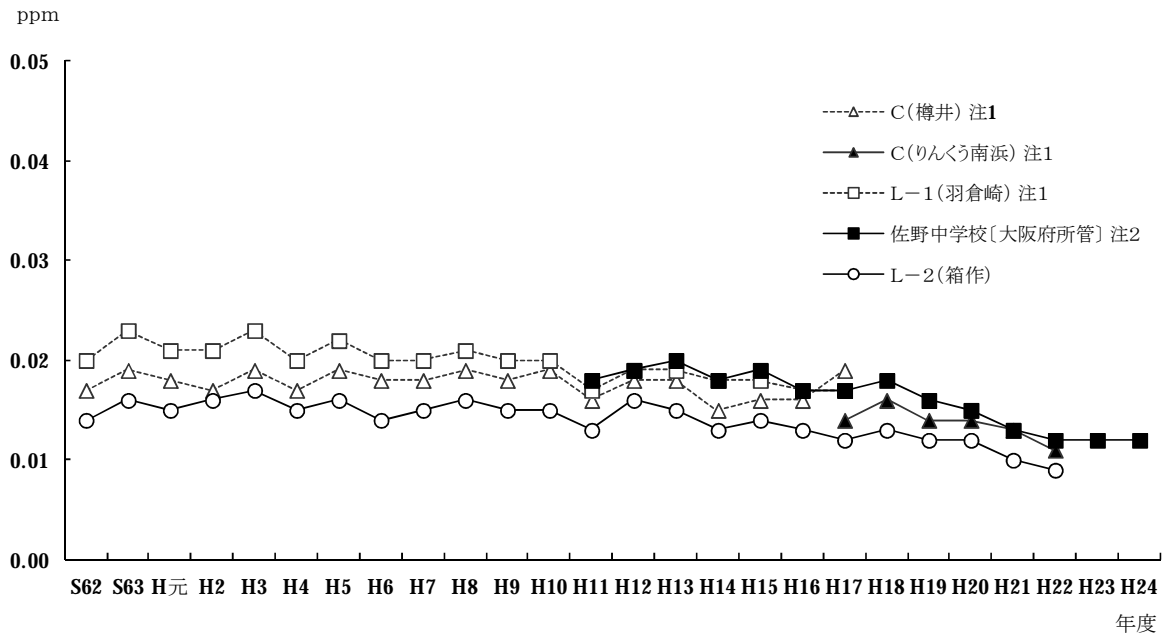
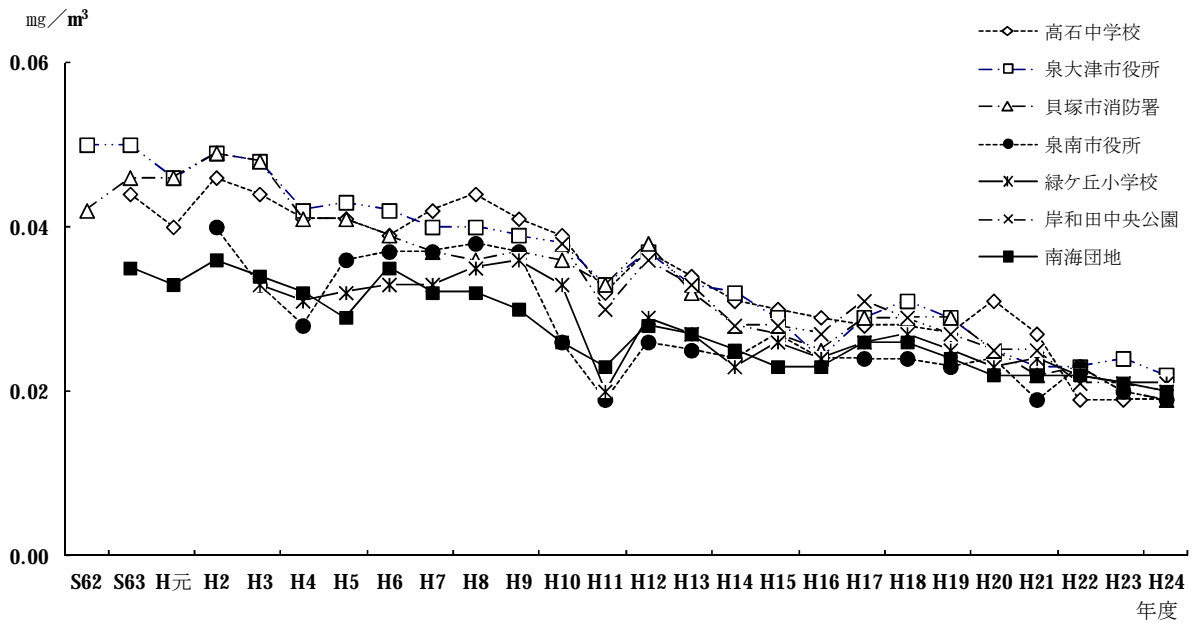
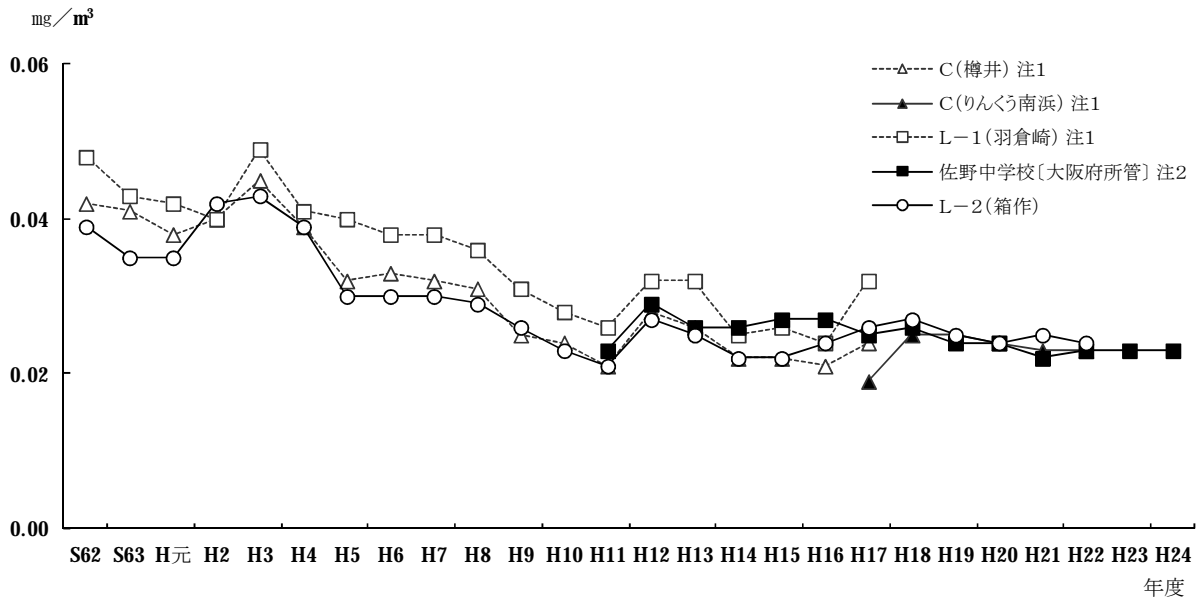


図2-3-1(1) 気象(風向・風速)の観測結果



- (注) 1. 測定期間: C(樽井)は平成17年6月9日まで、C(りんくう南浜)は平成22年7月31日まで、  
L-1(羽倉崎)は平成17年9月21日まで、L-2(箱作)は平成22年7月31日まで。  
2. 佐野中学校局については、平成11年度～16年度までは事業主体の測定によるデータ、  
平成17年度以降は「大阪府地域大気汚染常時監視測定データファイル」に基づくデータを  
活用した。

図2-3-1(2) 二酸化窒素濃度(年平均値)の経年変化



- (注) 1. 測定期間:C(樽井)は平成17年6月9日まで、C(りんくう南浜)は平成22年7月31日まで、  
L-1(羽倉崎)は平成17年9月21日まで、L-2(箱作)は平成22年7月31日まで。  
2. 佐野中学校局については、平成11年度～16年度までは事業主体の測定によるデータ、  
平成17年度以降は「大阪府地域大気汚染常時監視測定データファイル」に基づくデータを  
活用した。

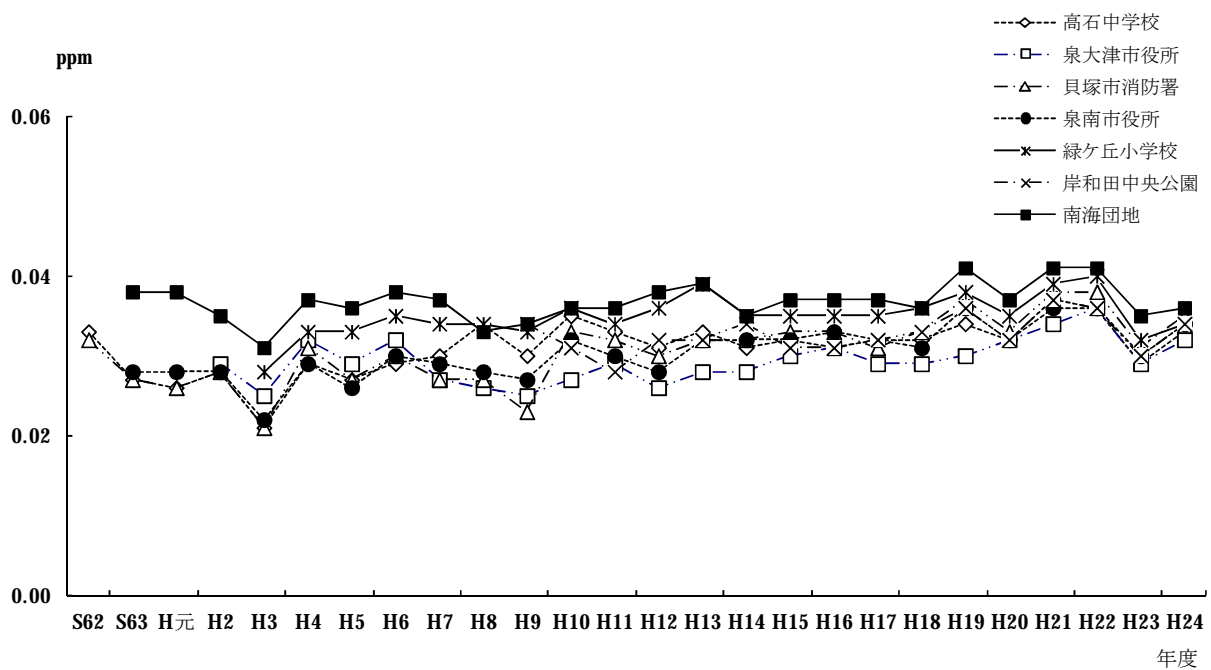
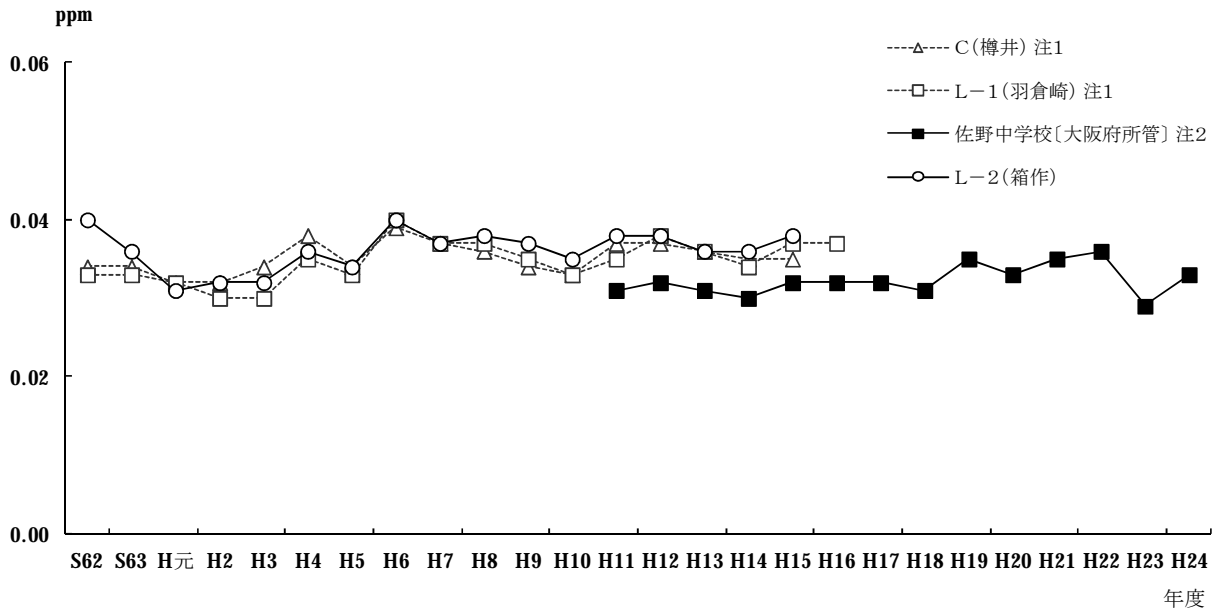
図2-3-1(3) 浮遊粒子状物質濃度(年平均値)の経年変化

表2-3-1(5) 黄砂観測状況

黄砂観測日	全国観測地点数
平成24年 4月23日	10
平成24年 4月24日	21
平成24年 4月25日	18
平成25年 3月 9日	30
平成25年 3月10日	19
平成25年 3月19日	25
平成25年 3月20日	28

- (注) 1. 気象庁ホームページの黄砂観測日及び観測地点一覧より大阪府(大阪管区気象台)で黄砂が観測された日を抜粋。
2. 「全国観測地点数」は、全国の60の気象観測所のうち黄砂の観測された地点数。
3. 黄砂の観測は、空中に浮遊した黄砂で大気が混濁した状態を観測者が目視で確認した場合、「黄砂観測日」とされている。黄砂観測日は、視程により4段階(2km未満、2～5km、5～10km、10km以上)に区分して公表されているが、本表では視程の長短にかかわらず黄砂の観測があった日を集計している。





- (注) 1. 測定期間:C(樽井)及びL-2(箱作)は平成15年まで、L-1(羽倉崎)は平成16年まで。  
 2. 佐野中学校局については、平成11年度～16年度までは事業主体の測定によるデータ、平成17年度以降は「大阪府地域大気汚染常時監視測定データファイル」に基づくデータを活用した。

図2-3-1(4) 光化学オキシダント濃度(昼間の1時間値の年平均値)の経年変化

表2-3-2(1) 海域水質の経年測定結果 (COD)

COD(mg/L)		夏季						冬季					
		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H19	H20	H21	H22	H23	H24
N1	上層	2.6	4.6	3.2	3.7	1.8	1.8	3.1	2.4	1.5	1.5	1.8	1.8
	下層	1.6	2.0	1.9	1.9	1.7	1.7	2.3	2.6	1.4	1.4	1.8	1.7
N2	上層	2.3	4.5	2.8	3.6	1.9	2.7	3.3	2.8	1.5	1.5	1.7	1.9
	下層	2.2	2.2	2.2	2.2	1.8	1.7	2.3	2.2	1.5	1.3	2.0	1.6
N3	上層	2.9	2.3	2.2	2.9	1.9	2.0	3.3	1.7	1.5	1.8	2.2	1.8
	下層	2.1	2.1	2.3	2.3	1.8	1.9	2.3	1.4	1.5	1.7	1.8	1.9

表2-3-2(2) 海域水質の経年測定結果 (DO)

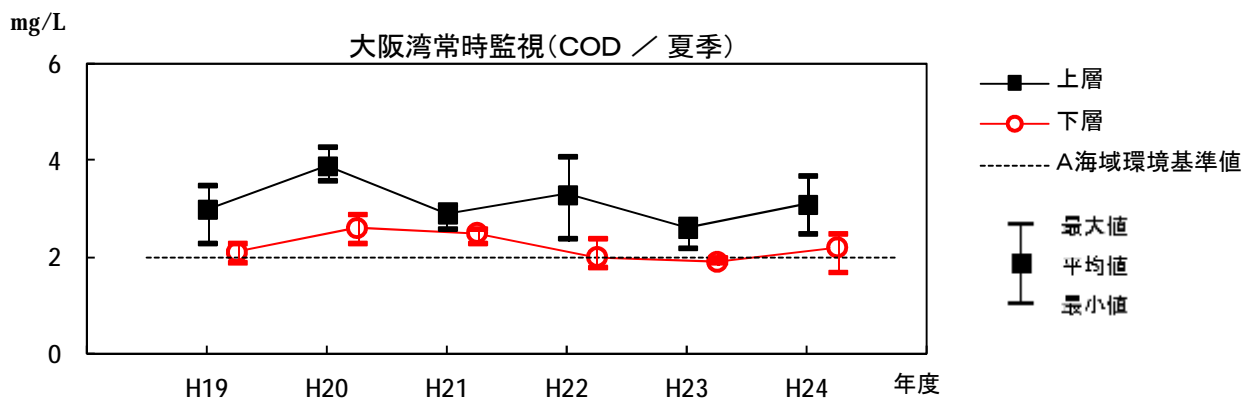
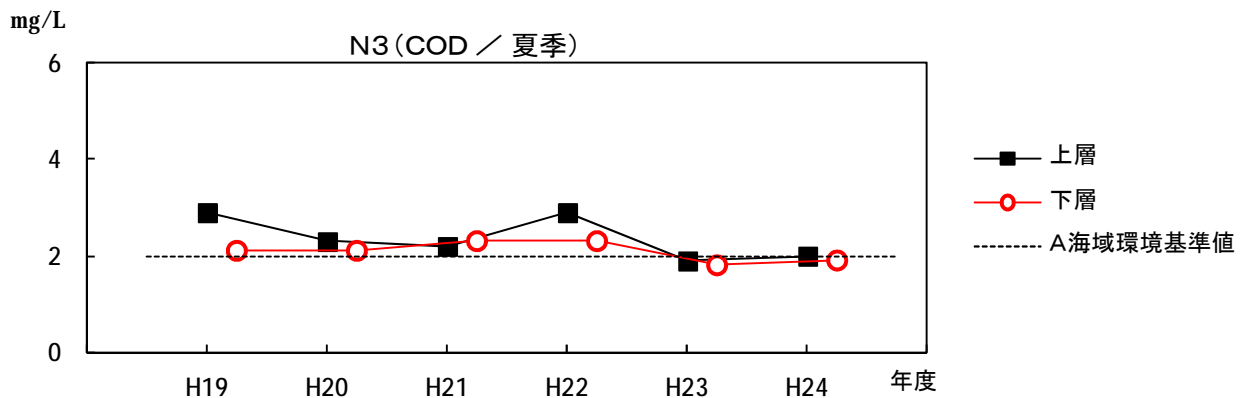
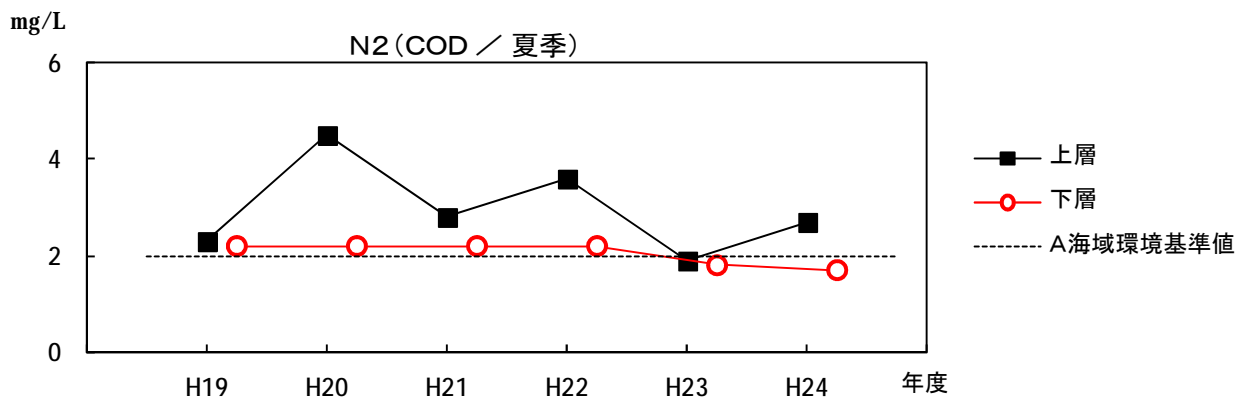
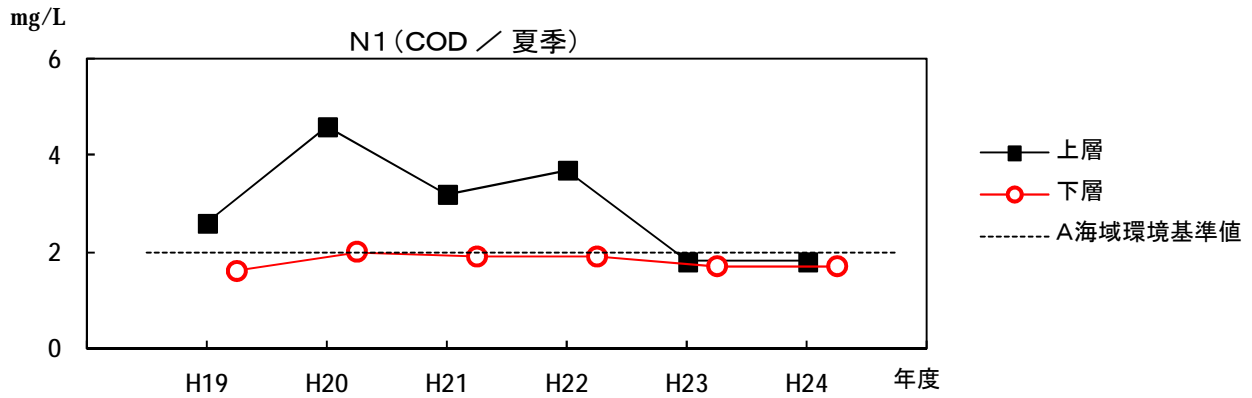
DO(mg/L)		夏季						冬季					
		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H19	H20	H21	H22	H23	H24
N1	上層	8.6	8.3	8.4	7.9	7.4	5.7	13.0	9.9	9.9	10.0	10.4	9.3
	下層	5.4	5.8	4.5	6.1	6.2	4.1	10.0	9.4	9.6	10.0	10.1	9.2
N2	上層	7.7	8.2	8.0	8.4	6.9	4.9	12.0	9.9	9.5	9.9	10.3	9.1
	下層	4.4	3.2	3.9	3.3	6.0	4.2	11.0	9.2	9.6	9.9	10.5	9.1
N3	上層	9.1	6.4	7.6	7.4	7.7	5.9	11.0	9.9	9.8	10.0	10.9	9.6
	下層	5.0	3.9	3.9	3.3	5.4	4.1	11.0	9.6	9.6	9.9	10.4	9.6

表2-3-2(3) 海域水質の経年測定結果 (T-N)

T-N(mg/L)		夏季						冬季					
		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H19	H20	H21	H22	H23	H24
N1		0.71	0.29	0.24	0.35	0.26	0.24	0.31	0.43	0.20	0.15	0.22	0.24
N2		0.24	0.26	0.23	0.32	0.22	0.24	0.30	0.46	0.17	0.18	0.26	0.22
N3		0.22	0.27	0.21	0.24	0.19	0.20	0.24	0.35	0.19	0.17	0.26	0.25

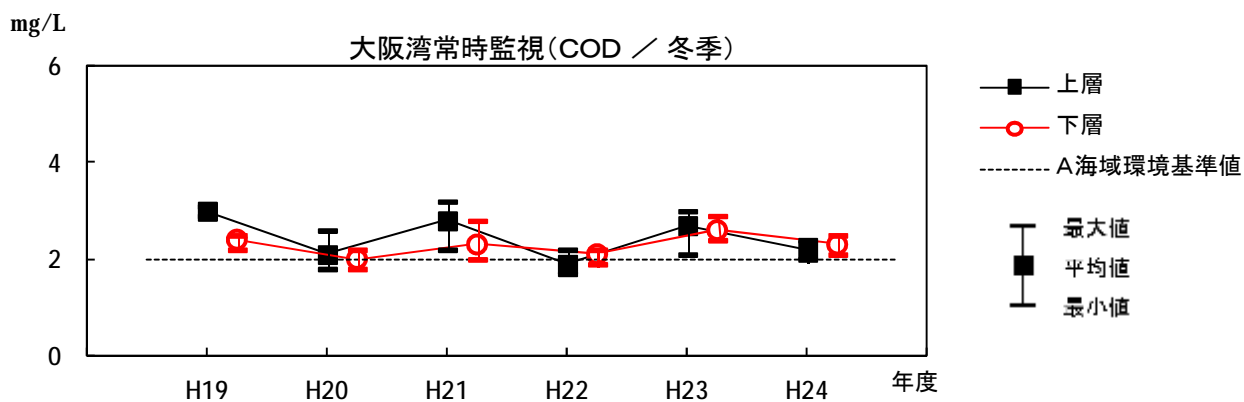
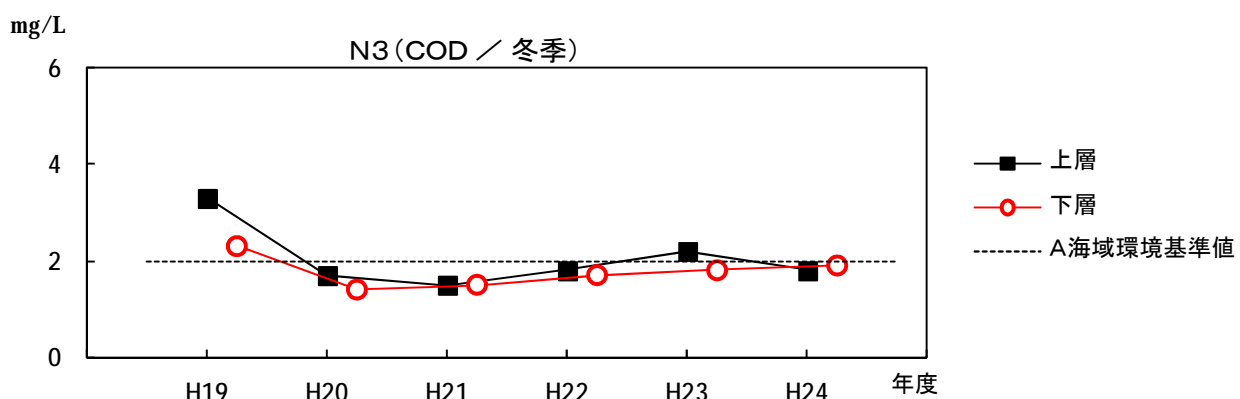
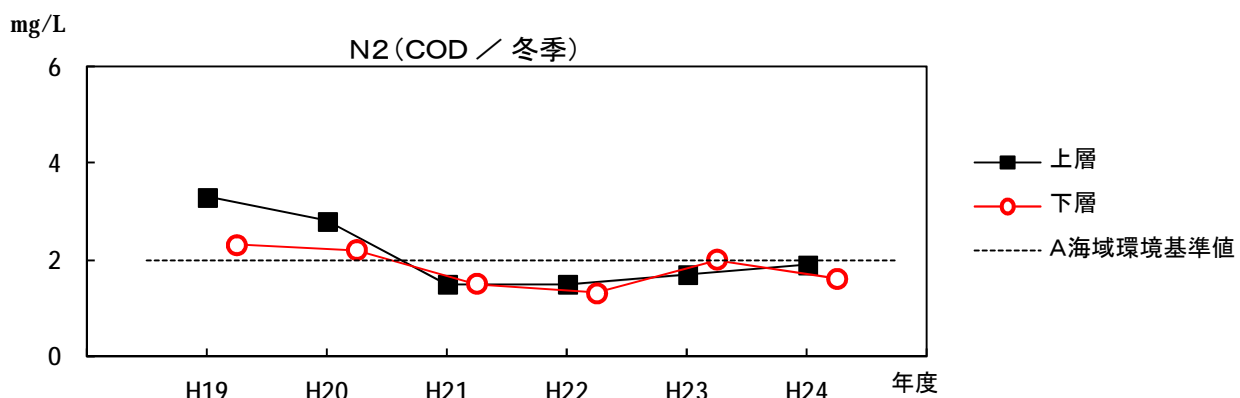
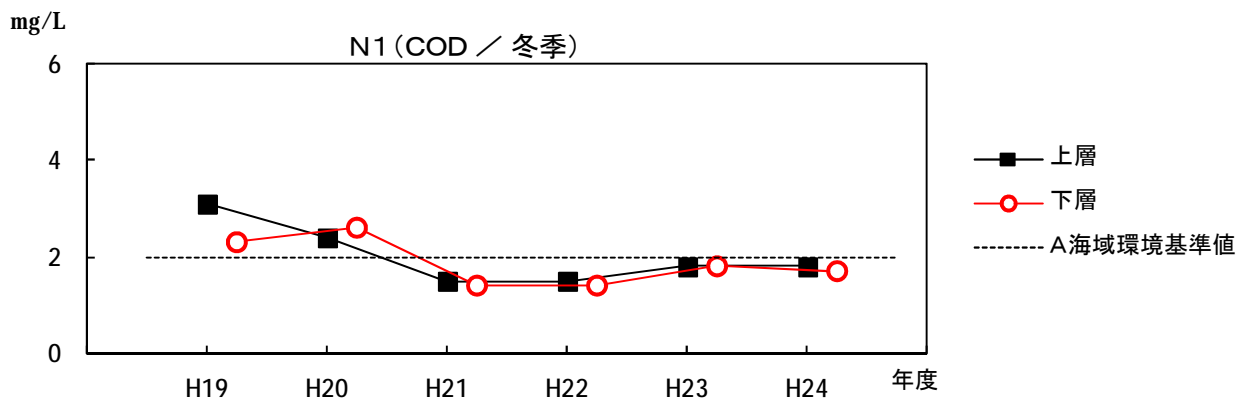
表2-3-2(4) 海域水質の経年測定結果 (T-P)

T-P(mg/L)		夏季						冬季					
		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H19	H20	H21	H22	H23	H24
N1		0.032	0.039	0.030	0.040	0.018	0.043	0.030	0.035	0.026	0.022	0.019	0.023
N2		0.026	0.041	0.032	0.036	0.021	0.064	0.038	0.044	0.026	0.044	0.029	0.023
N3		0.028	0.038	0.029	0.032	0.019	0.040	0.029	0.033	0.025	0.017	0.023	0.028



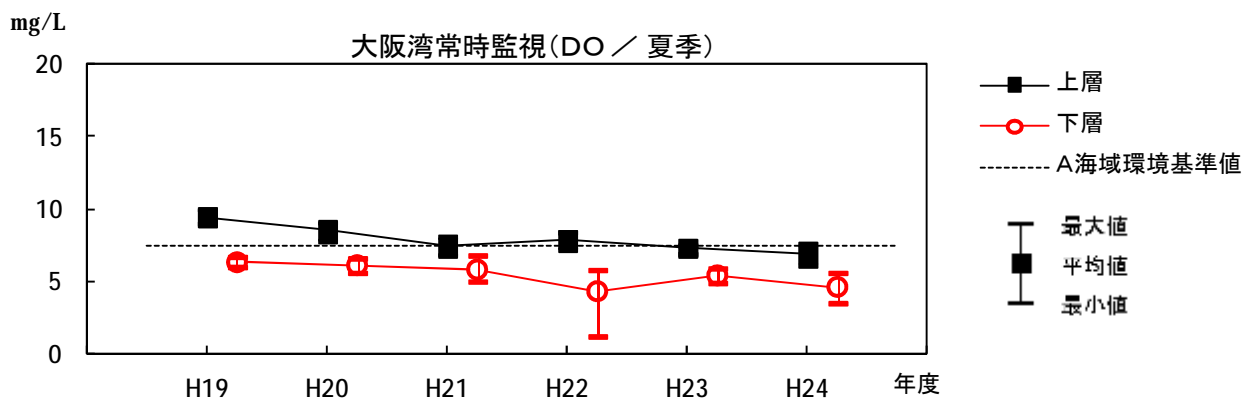
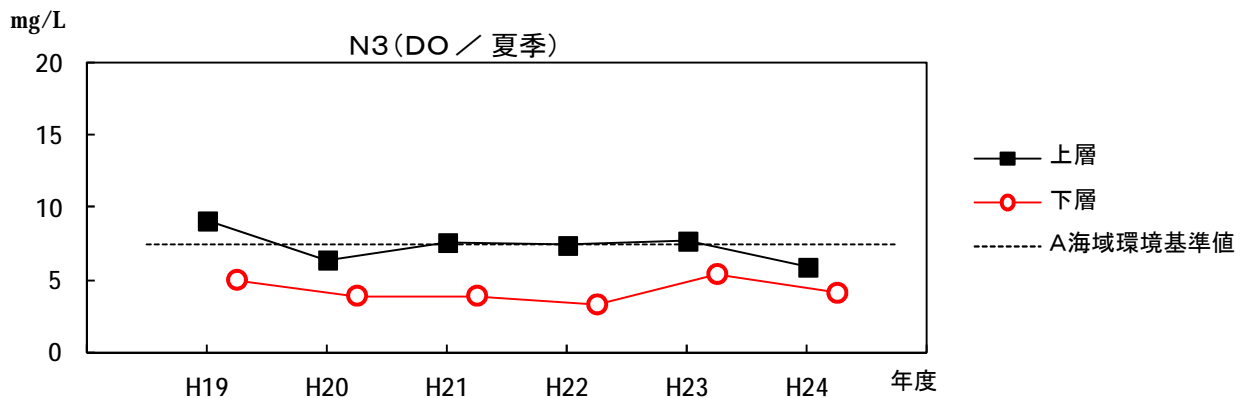
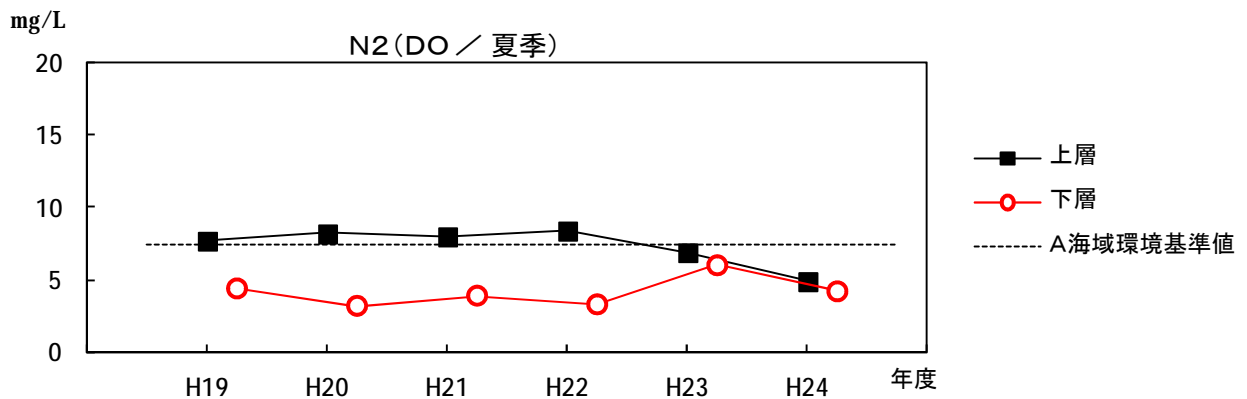
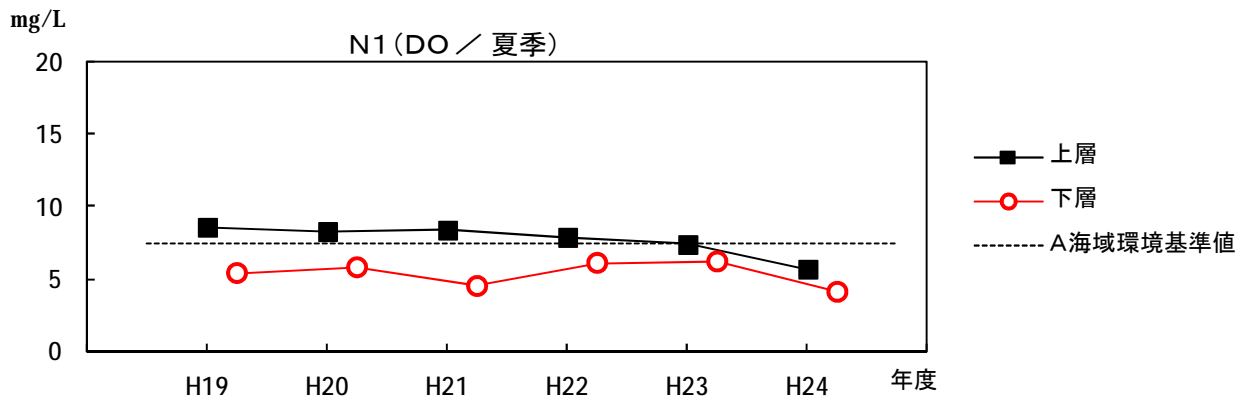
(注) 大阪府が実施した大阪湾常時監視のうち、A-3、A-6、A-7、A-10の結果を用いた。

図2-3-2(1) 海域水質の経年測定結果(COD / 夏季)



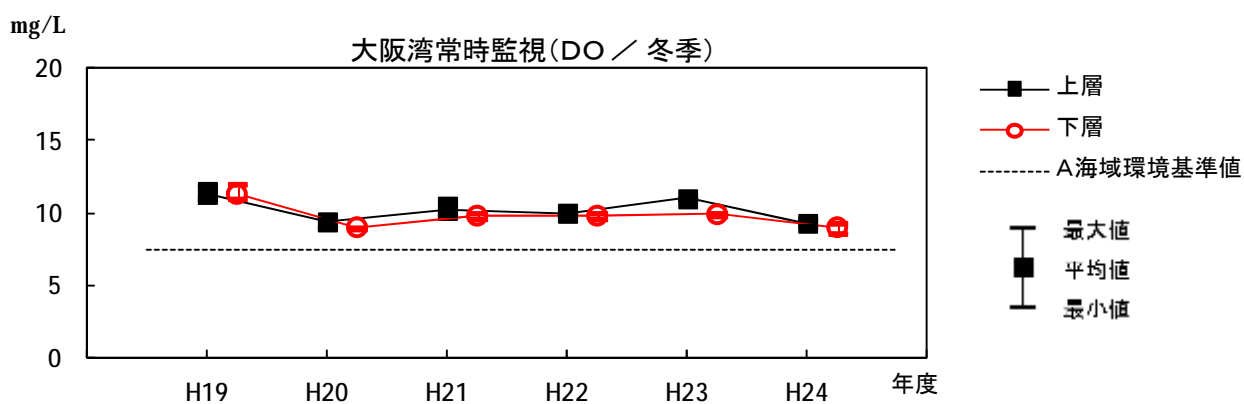
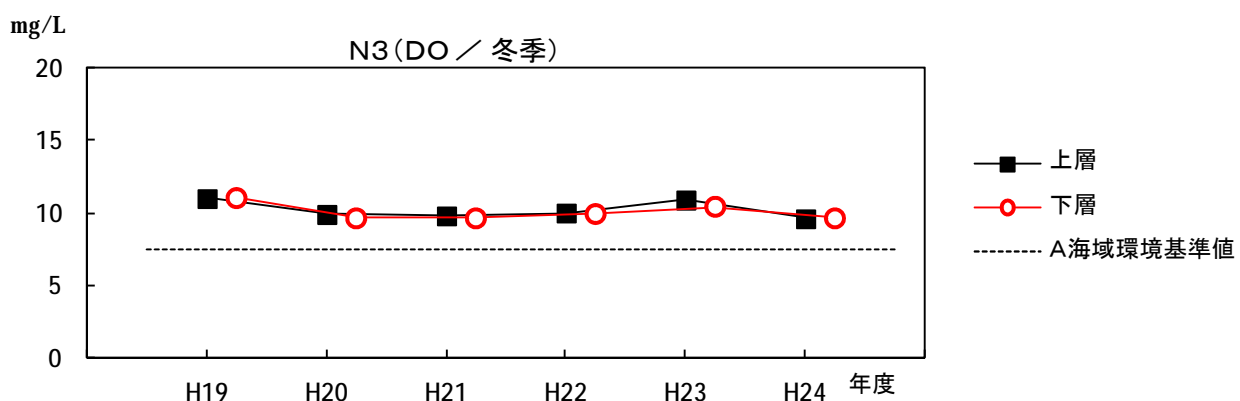
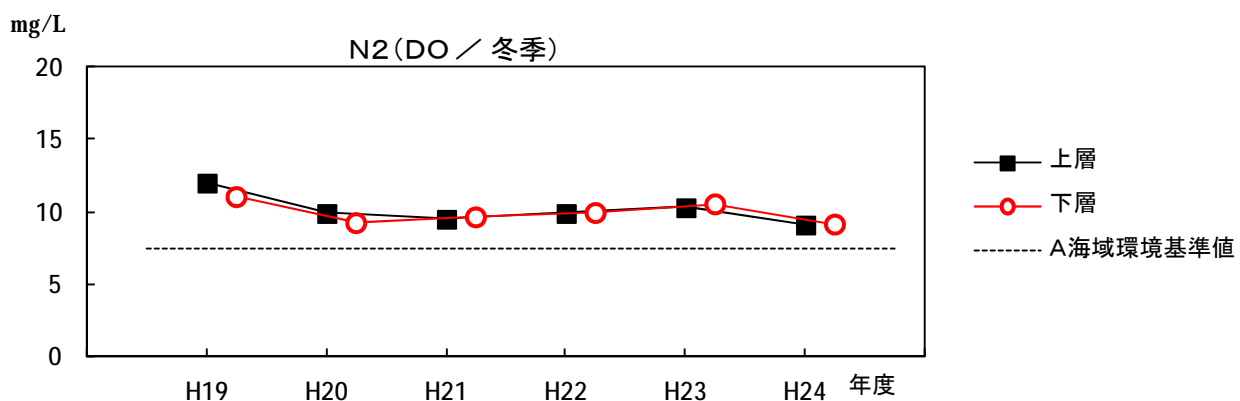
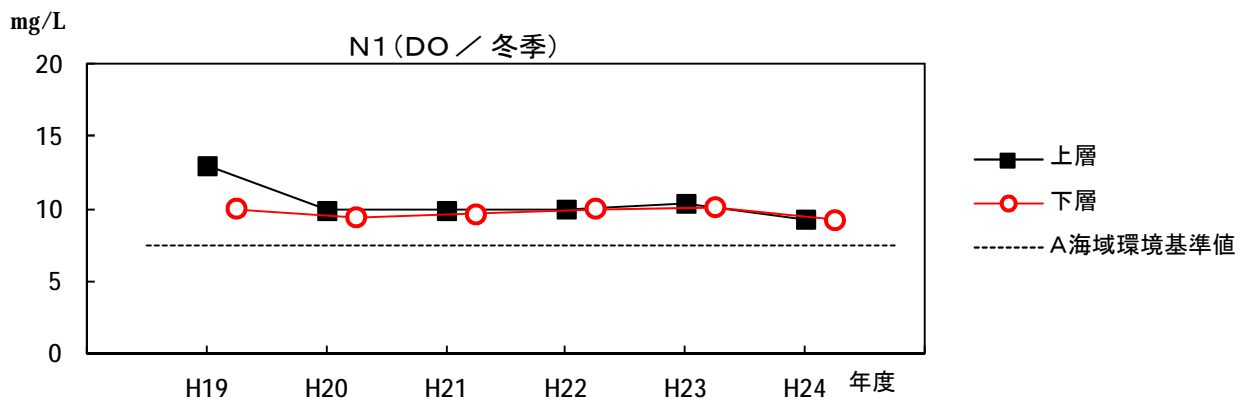
(注) 大阪府が実施した大阪湾常時監視のうち、A-3、A-6、A-7、A-10の結果を用いた。

図2-3-2(2) 海域水質の経年測定結果(COD / 冬季)



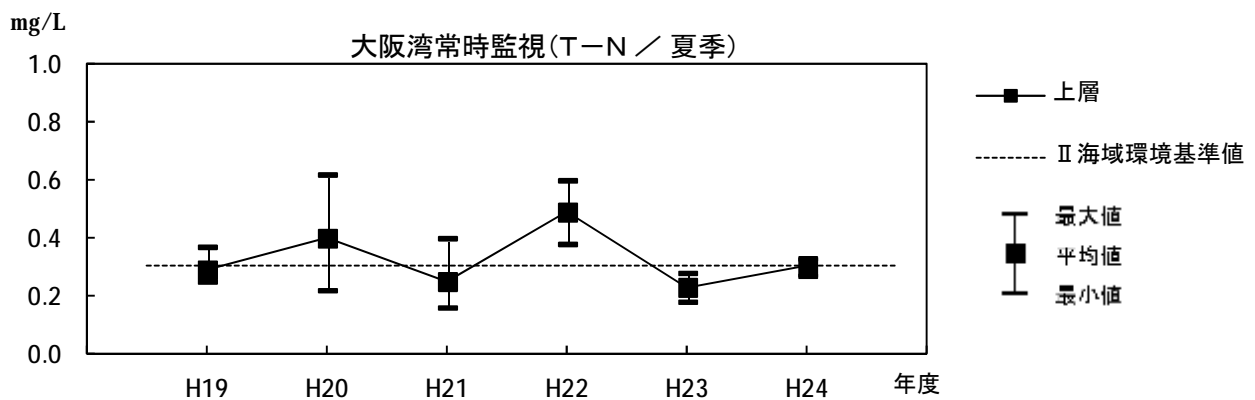
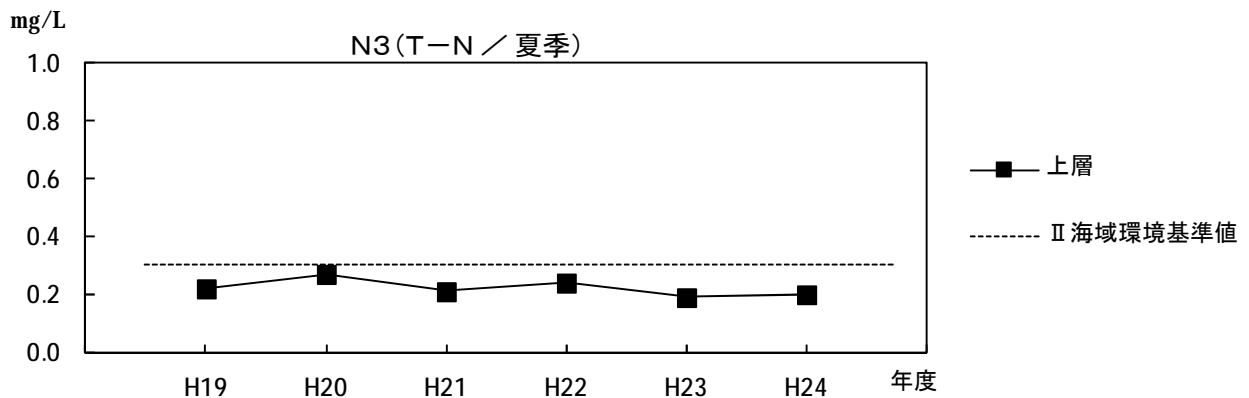
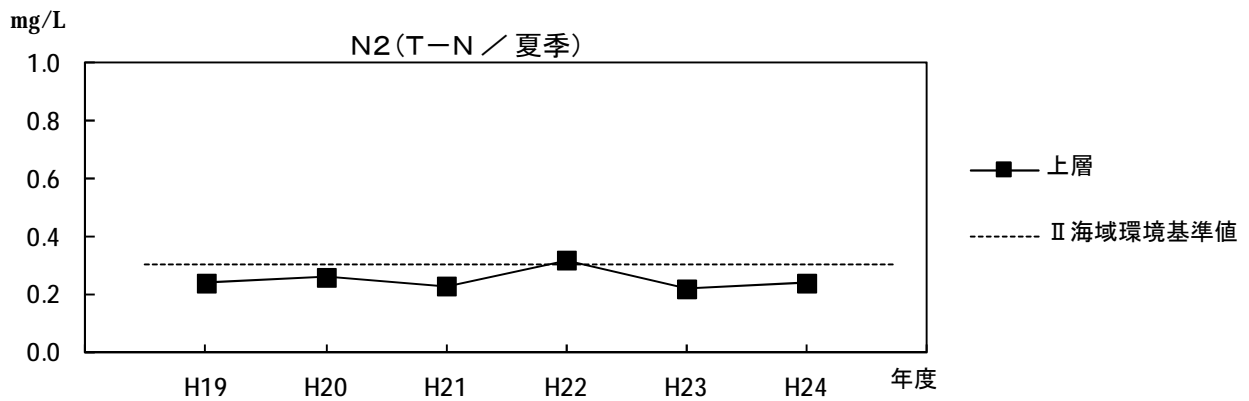
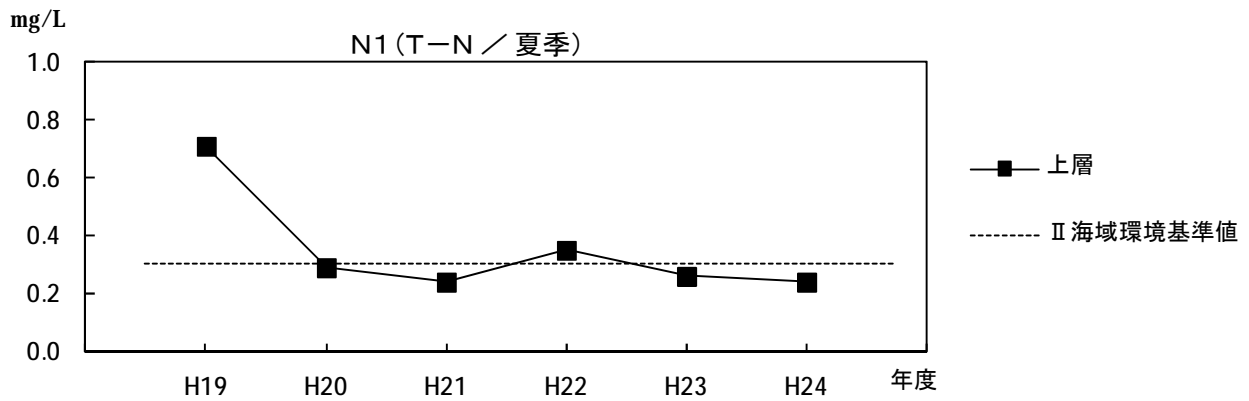
(注) 大阪府が実施した大阪湾常時監視のうち、A-3、A-6、A-7、A-10の結果を用いた。

図2-3-2(3) 海域水質の経年測定結果 (DO / 夏季)



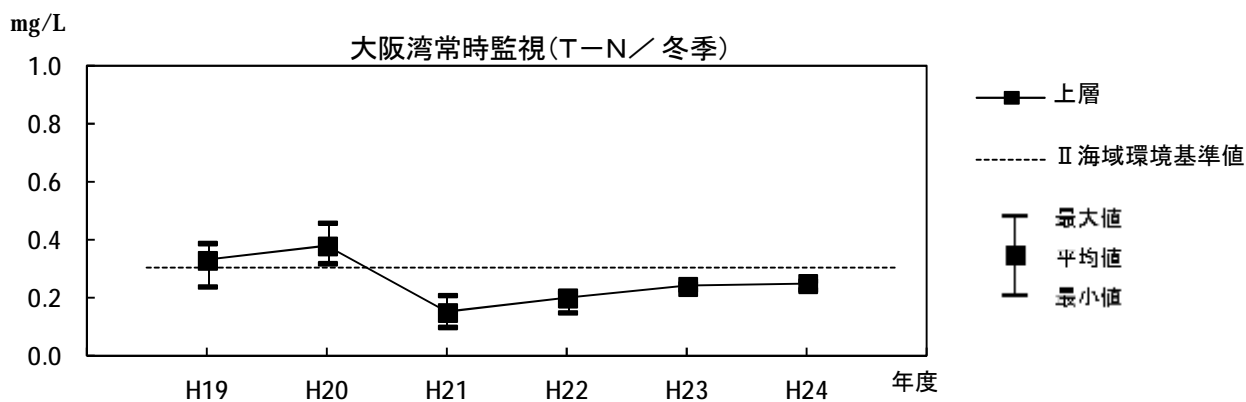
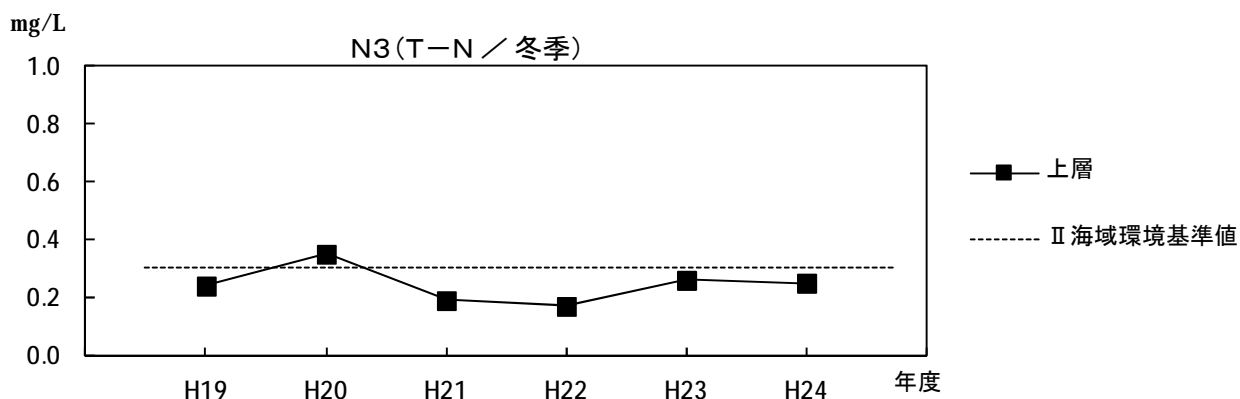
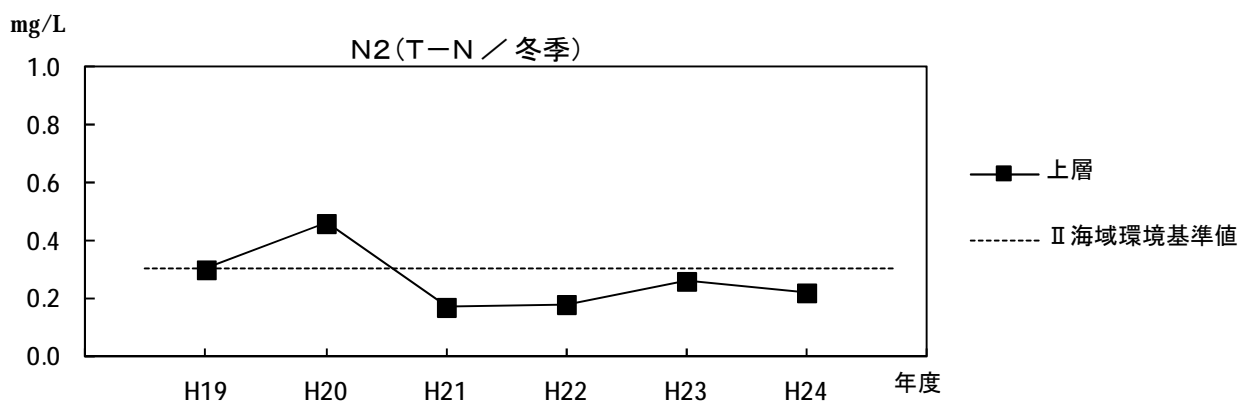
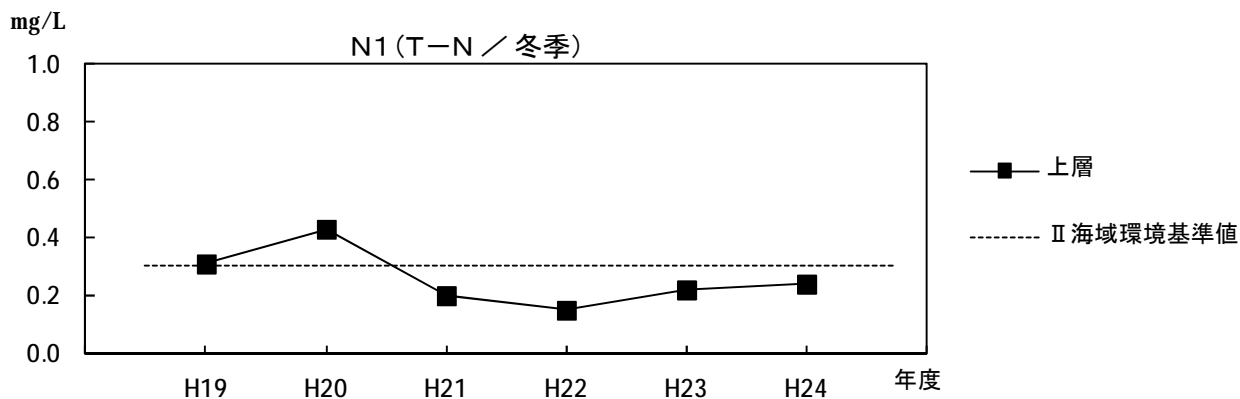
(注) 大阪府が実施した大阪湾常時監視のうち、A-3、A-6、A-7、A-10の結果を用いた。

図2-3-2(4) 海域水質の経年測定結果 (DO / 冬季)



(注) 大阪府が実施した大阪湾常時監視のうち、A-3、A-6、A-7、A-10の結果を用いた。

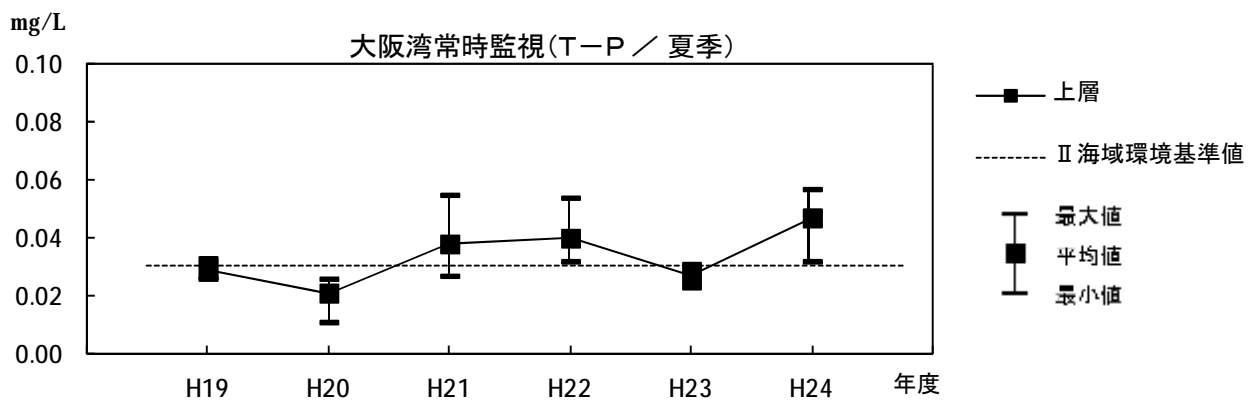
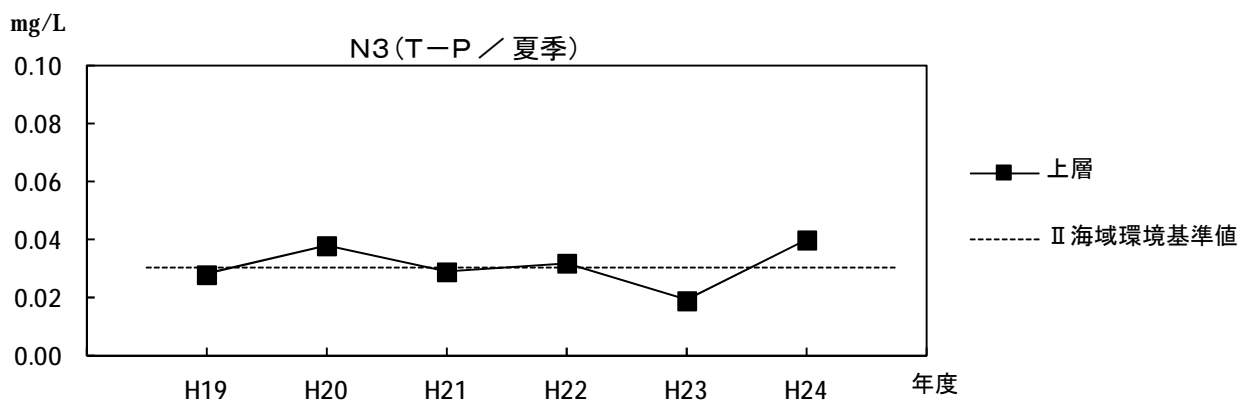
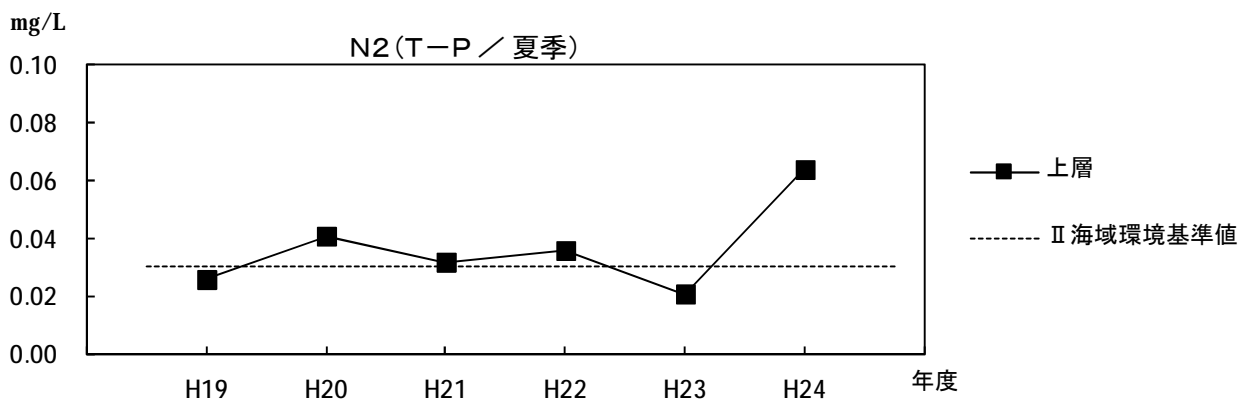
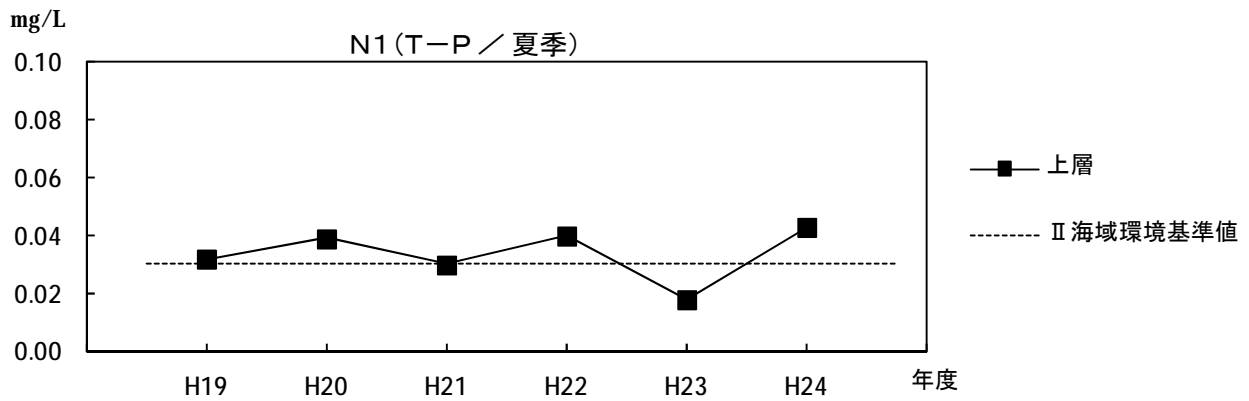
図2-3-2(5) 海域水質の経年測定結果(T-N / 夏季)



(注) 大阪府が実施した大阪湾常時監視のうち、A-3、A-6、A-7、A-10の結果を用いた。

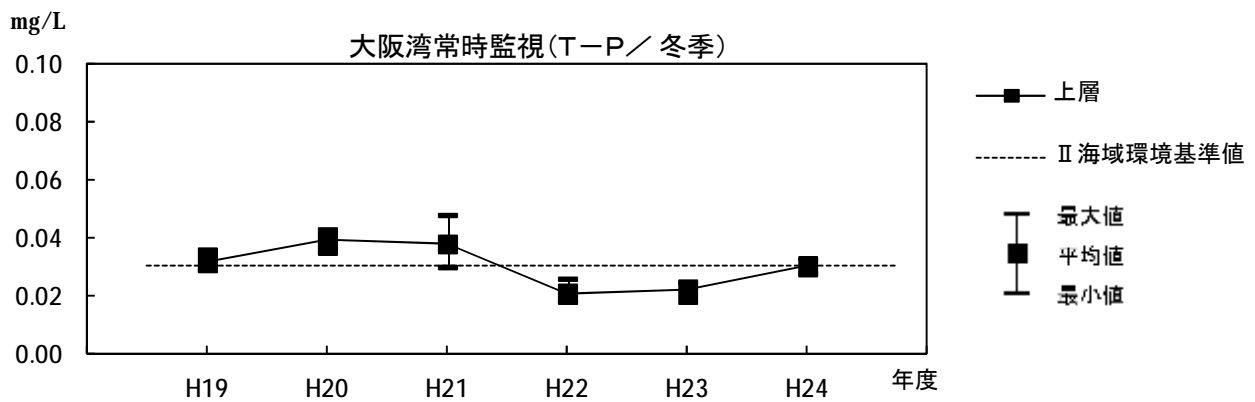
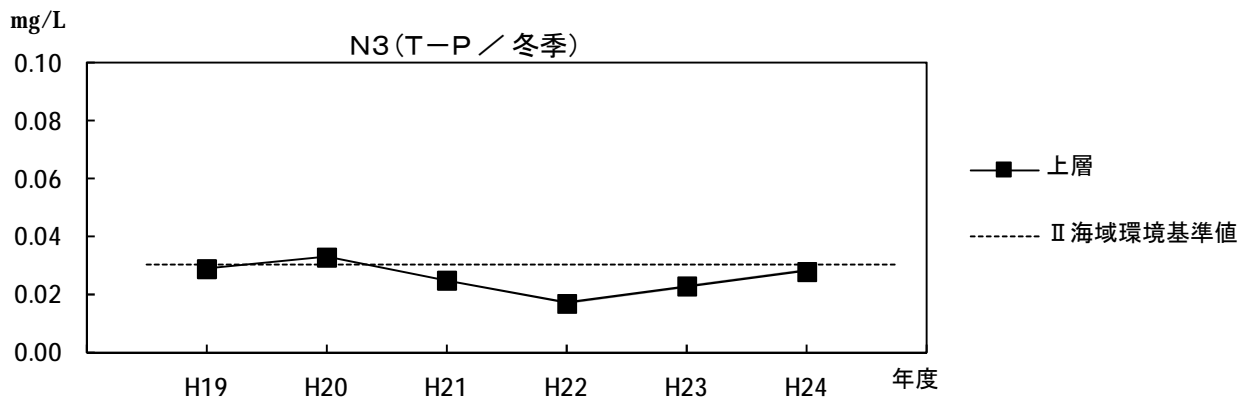
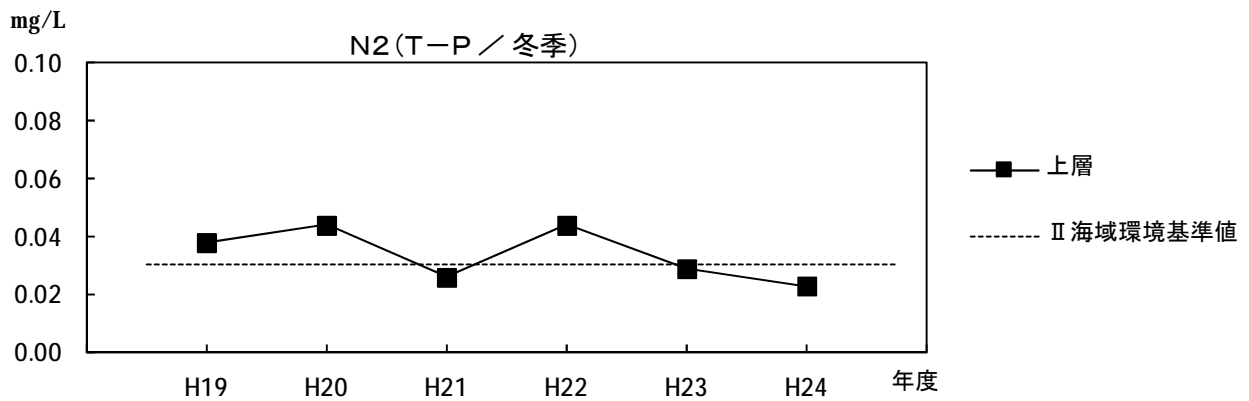
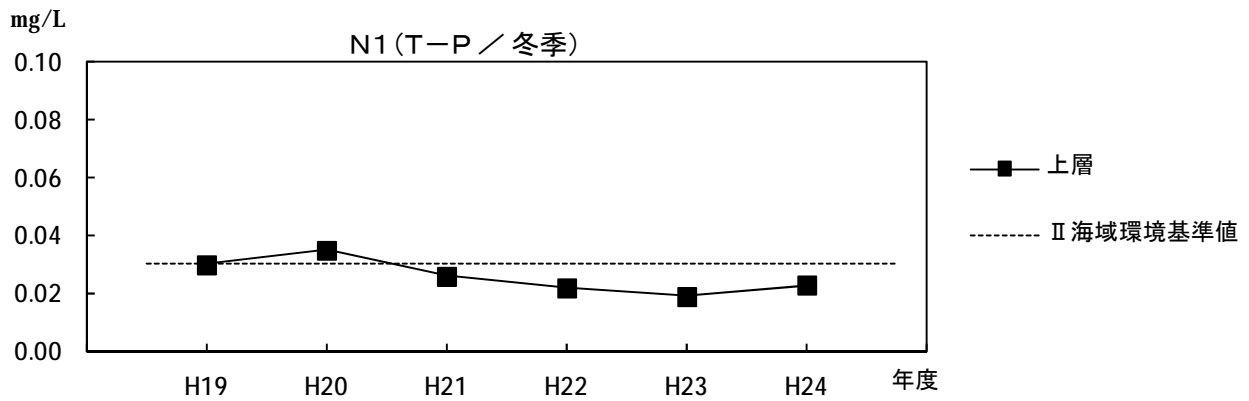
図2-3-2(6) 海域水質の経年測定結果(T-N / 冬季)





(注) 大阪府が実施した大阪湾常時監視のうち、A-3、A-6、A-7、A-10の結果を用いた。

図2-3-2(7) 海域水質の経年測定結果(T-P / 夏季)



(注) 大阪府が実施した大阪湾常時監視のうち、A-3、A-6、A-7、A-10の結果を用いた。

図2-3-2(8) 海域水質の経年測定結果(T-P / 冬季)

表2-3-3(1) 海域底質の経年測定結果 (COD)

COD(mg/g乾泥)	夏季						冬季					
	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H19	H20	H21	H22	H23	H24
N1	4.8	5.0	3.0	7.5	3.1	4.2	2.8	2.7	6.3	4.4	4.6	4.4
N2	7.8	7.2	9.9	17	0.20	3.6	5.0	6.5	11	0.49	1.1	1.9
N3	16	15	19	23	24	23	12	12	22	19	20	21

表2-3-3(2) 海域底質の経年測定結果 (強熱減量)

強熱減量(%)	夏季						冬季					
	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H19	H20	H21	H22	H23	H24
N1	6.2	4.0	3.0	4.5	3.0	3.1	3.1	3.5	4.8	1.7	3.6	3.2
N2	4.3	5.5	5.2	8.3	2.7	3.8	5.4	5.4	5.6	2.0	2.6	2.9
N3	9.2	7.4	7.8	9.7	8.8	7.7	7.5	7.3	7.4	8.4	7.1	7.6

表2-3-3(3) 海域底質の経年測定結果 (硫化物)

硫化物(mg/g乾泥)	夏季						冬季					
	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H19	H20	H21	H22	H23	H24
N1	0.11	0.09	0.14	0.16	0.12	0.30	0.06	0.12	0.08	0.12	0.23	0.31
N2	0.68	0.17	1.10	0.91	0.02	0.05	0.62	0.23	0.50	0.09	0.03	0.07
N3	0.77	0.49	0.96	1.1	0.86	0.62	0.66	0.27	0.63	0.70	0.58	0.46

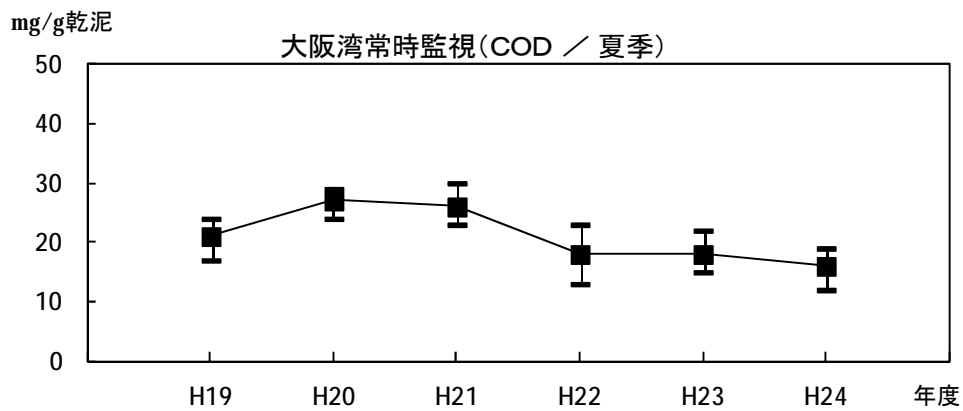
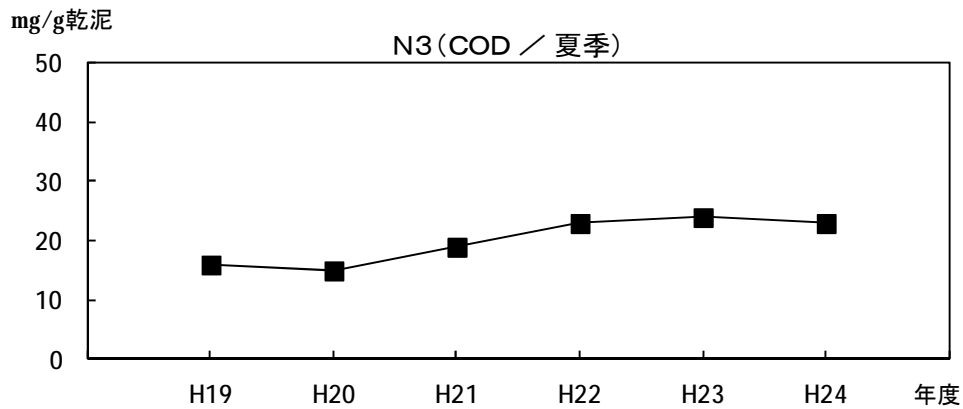
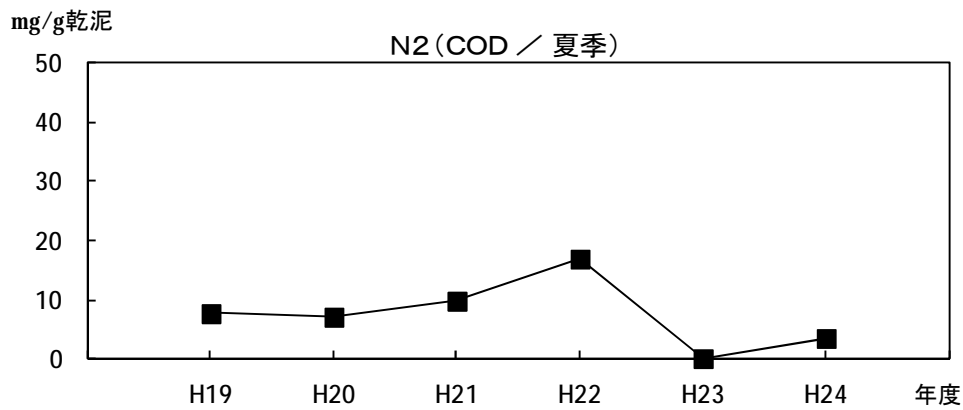
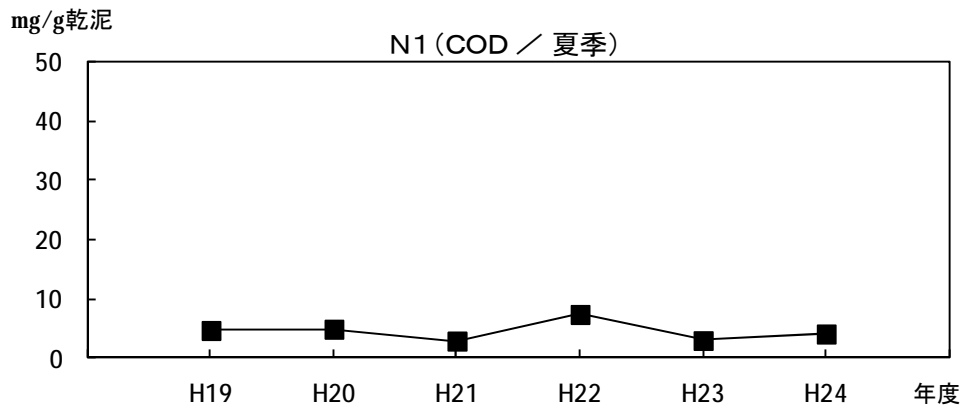


図2-3-3(1) 海域底質測定結果の経年変化(COD / 夏季)

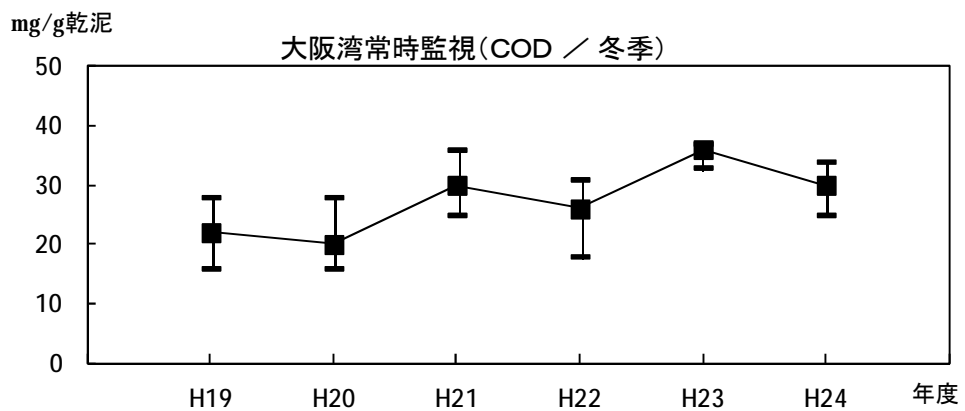
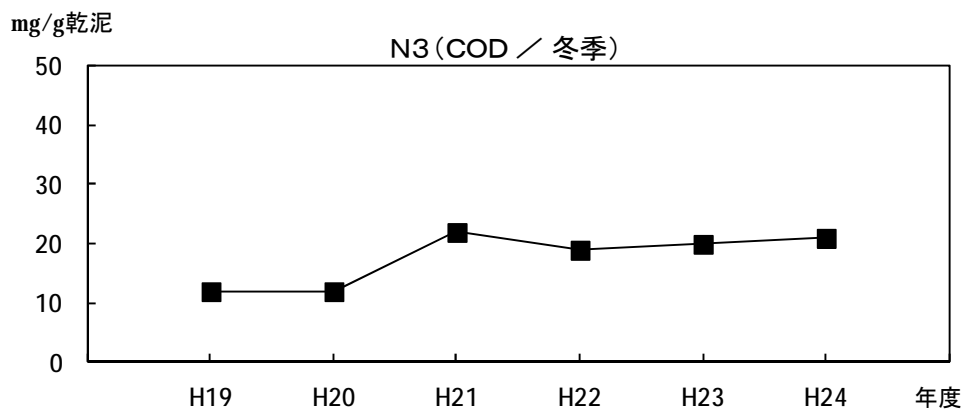
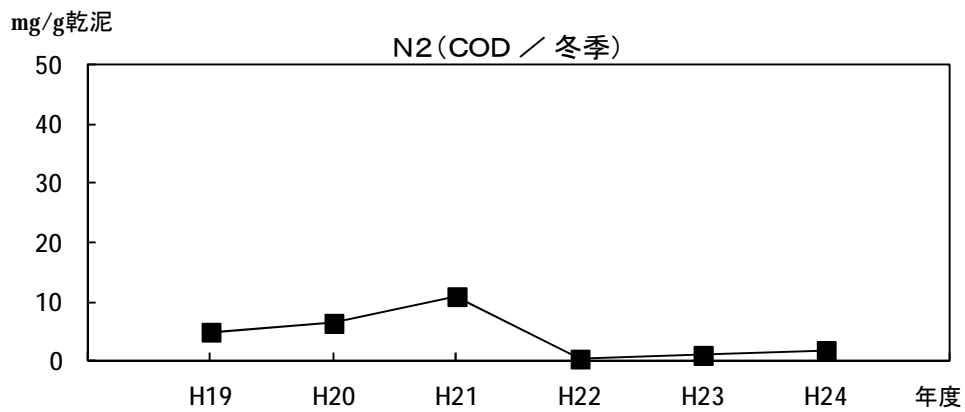
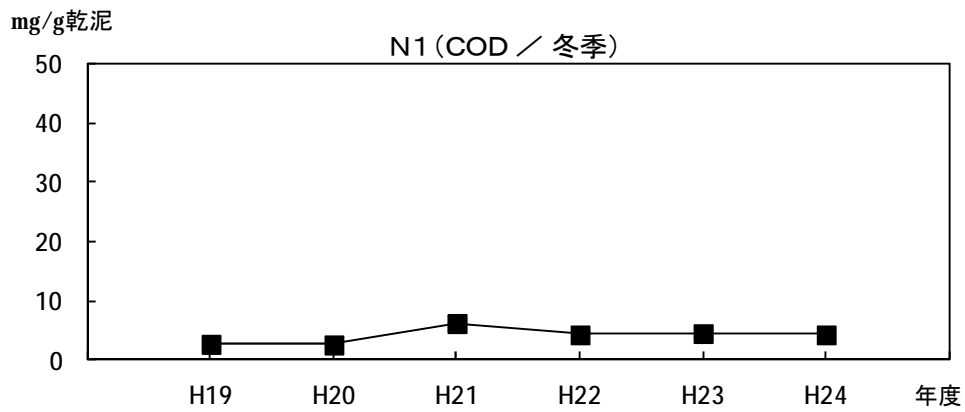


図2-3-3(2) 海域底質測定結果の経年変化(COD / 冬季)

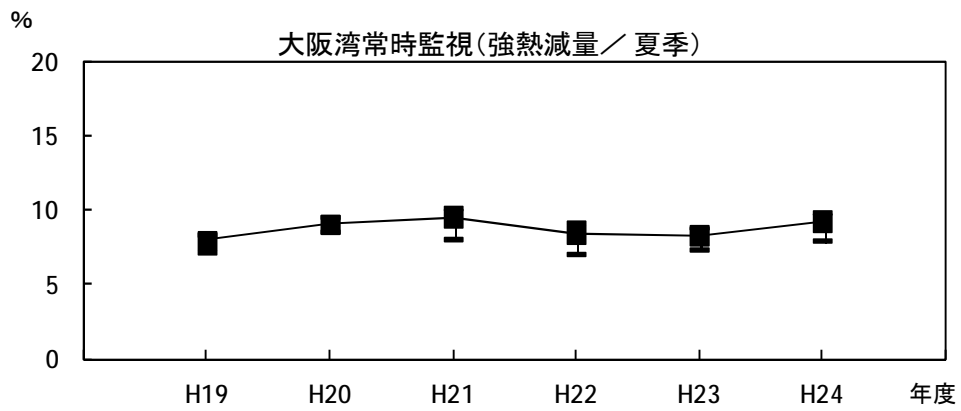
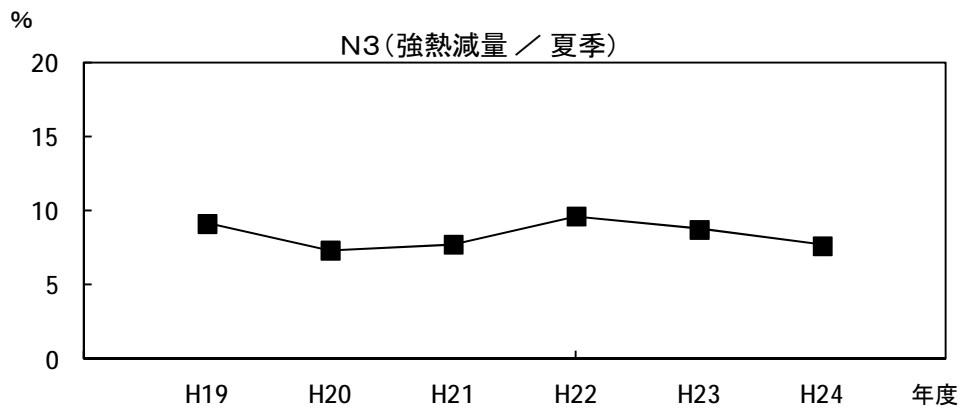
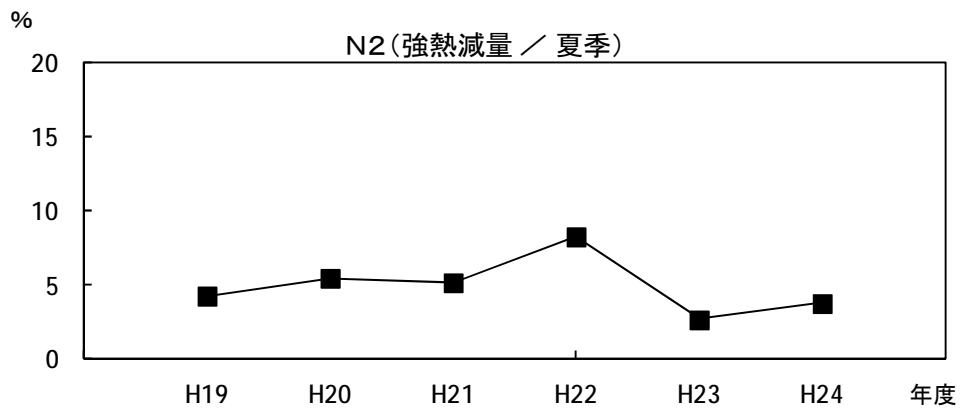
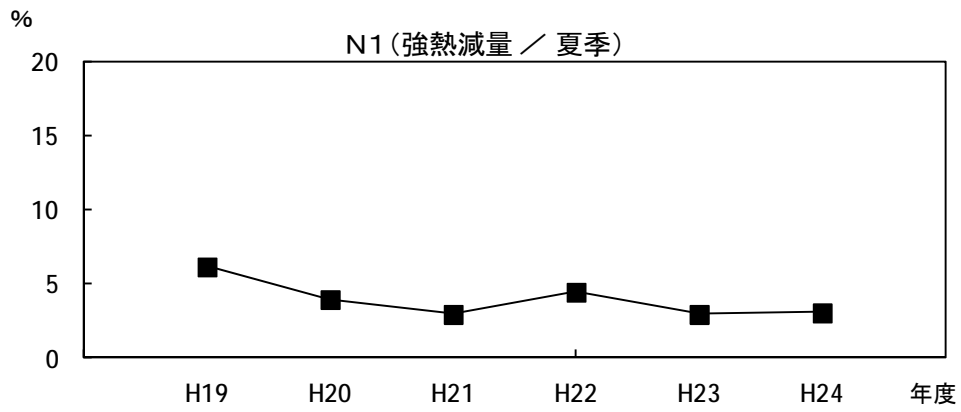


図2-3-3(3) 海域底質測定結果の経年変化(強熱減量 / 夏季)

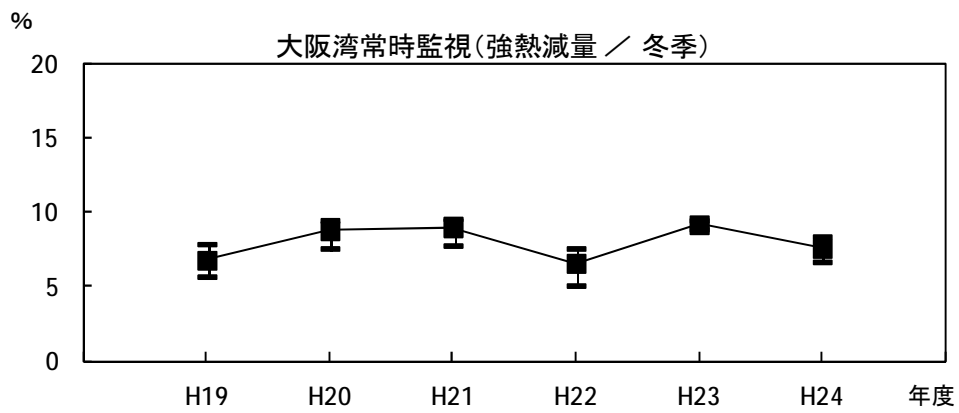
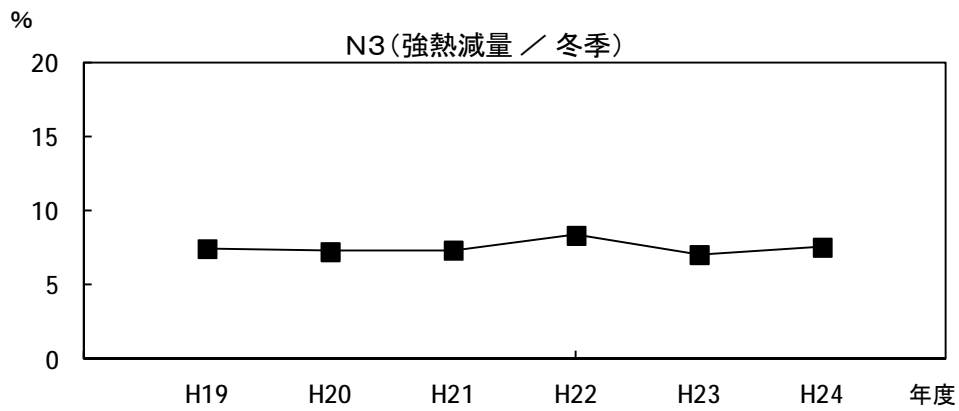
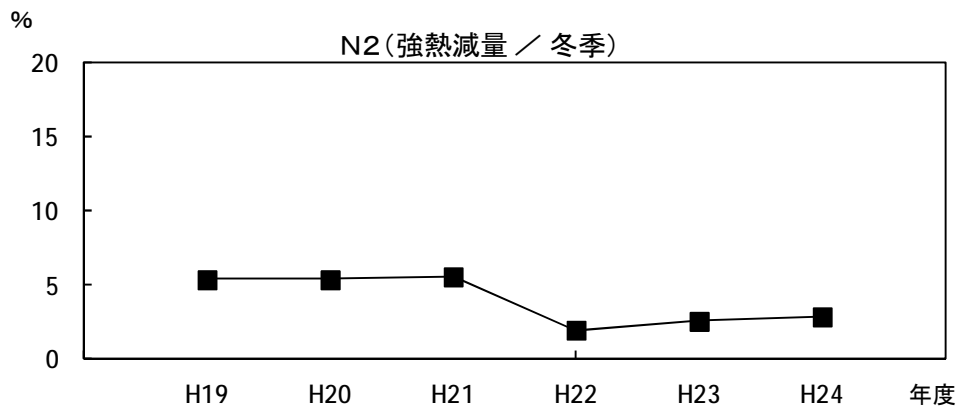
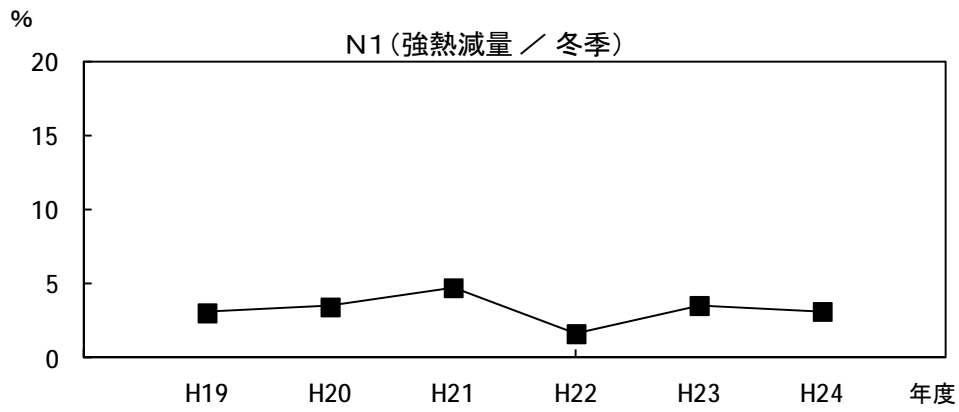


図2-3-3(4) 海域底質測定結果の経年変化(強熱減量 / 冬季)

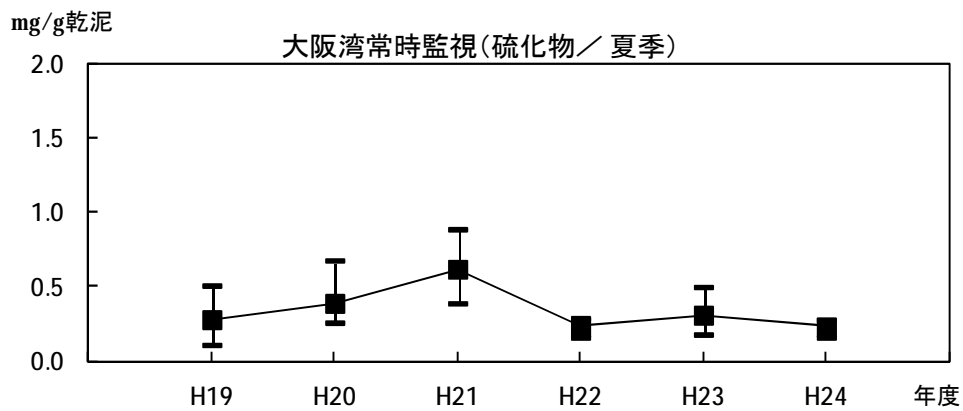
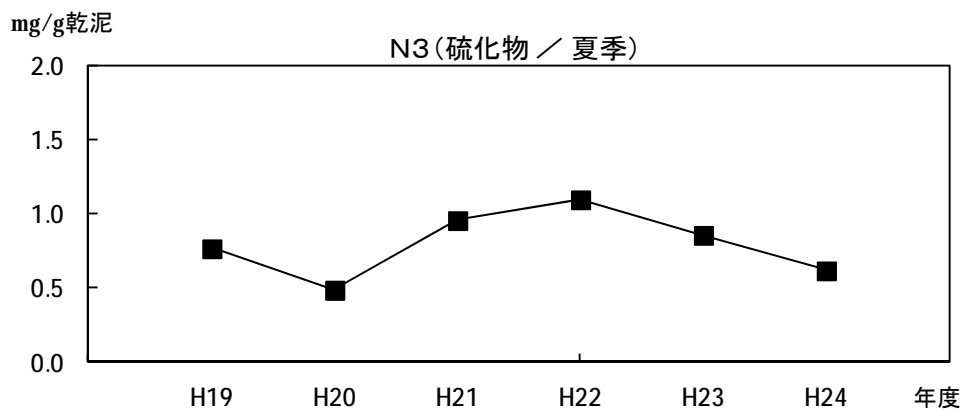
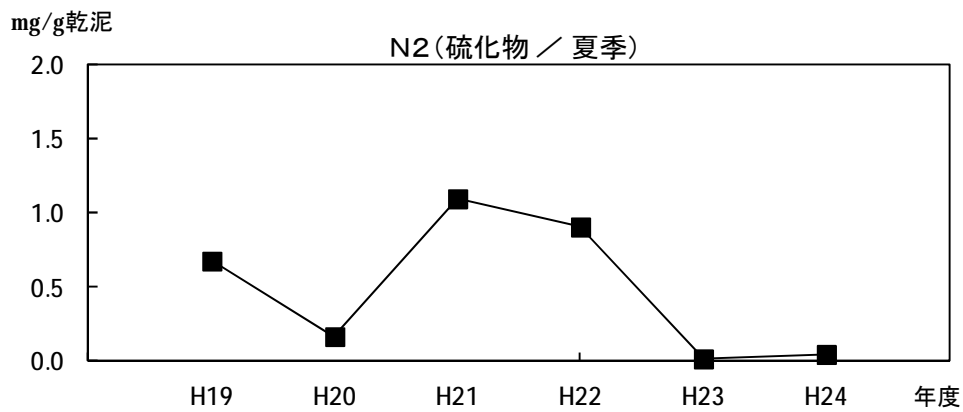
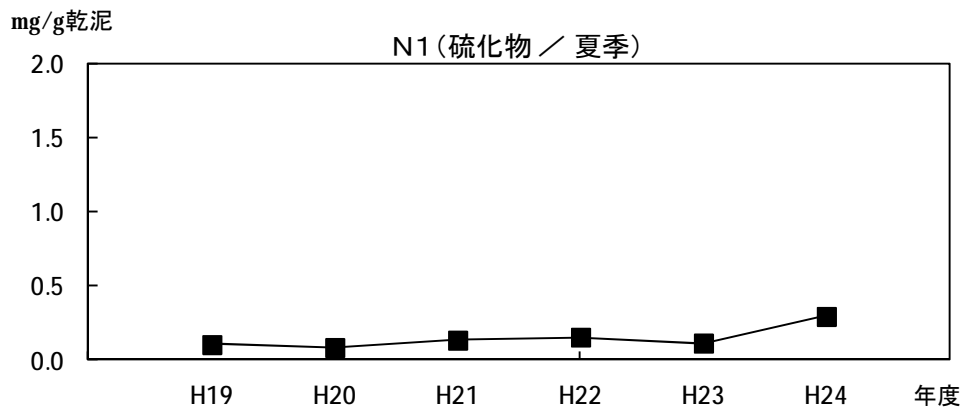


図2-3-3(5) 海域底質測定結果の経年変化(硫化物 / 夏季)



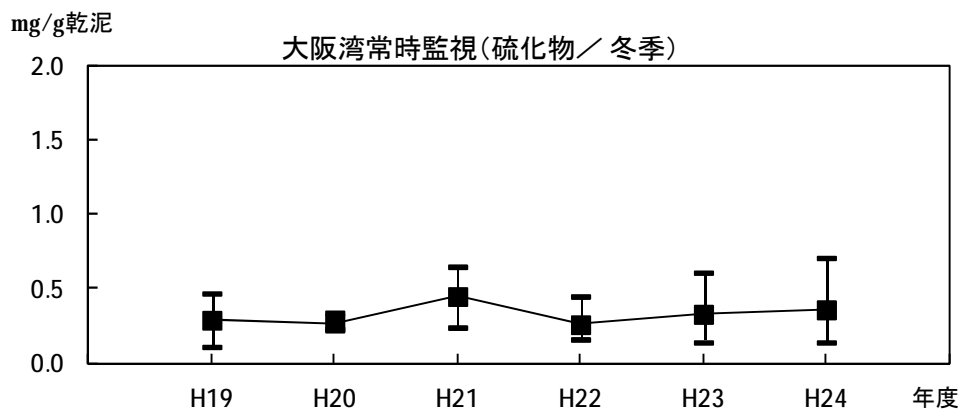
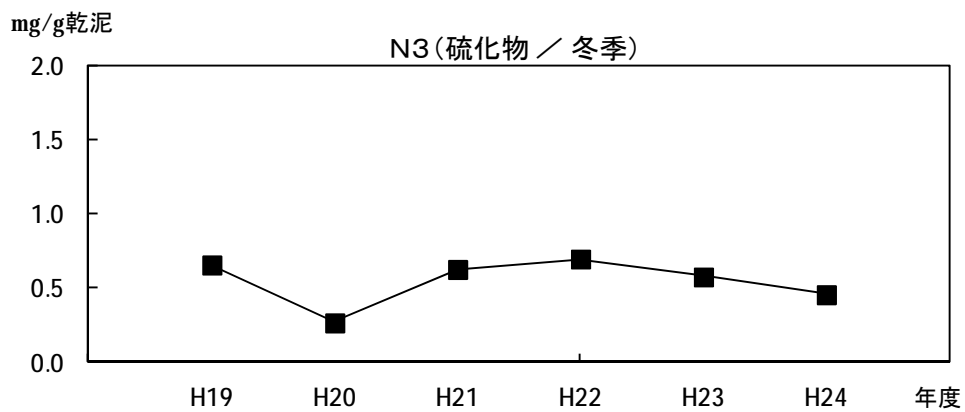
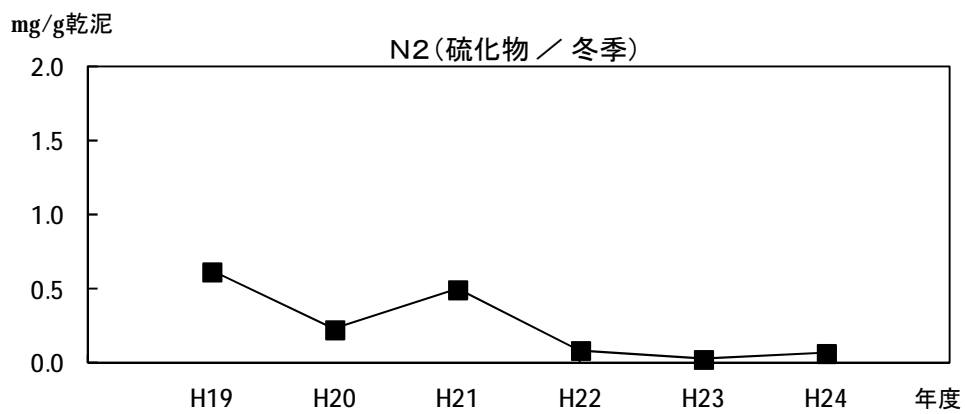
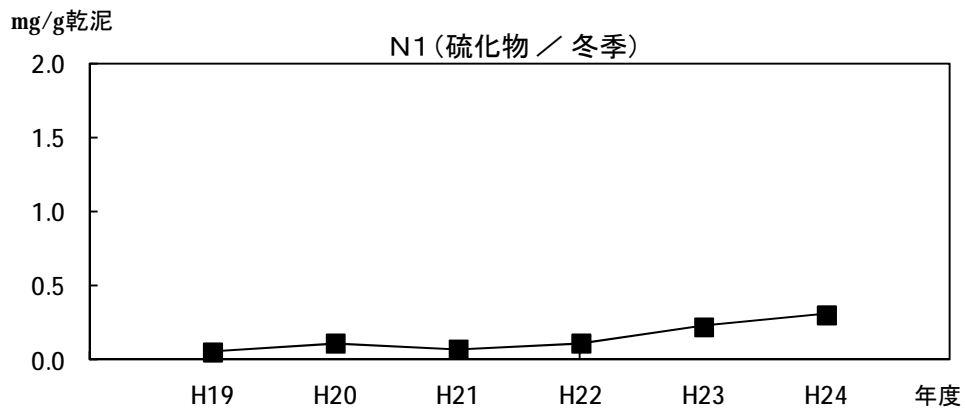


図2-3-3(6) 海域底質測定結果の経年変化(硫化物 / 冬季)

表2-3-4(1) 航空機騒音の測定結果（常時測定）

測定地点		W E C P N L											
		平成24年										平成25年	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	離着陸機数 (日平均)	340	338	343	359	367	366	347	343	353	357	355	364
①泉大津市 汐見町	パワー平均	50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	50	<50	<50	50	<50
	最小	<50	50	—	<50	—	—	<50	—	—	—	<50	<50
	最大	54	54	55	54	56	59	51	58	56	54	55	55
	測定日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31
②泉佐野市 りんくう往来南	パワー平均	52	52	50	<50	<50	<50	51	53	53	54	54	54
	最小	<50	<50	—	—	—	—	<50	<50	<50	<50	<50	<50
	最大	57	56	55	56	52	53	57	59	59	59	59	58
	測定日数	30	31	30	31	31	30	31	30	30	31	28	31
③岬町 多奈川小島	パワー平均	59	59	59	56	56	56	**	60	59	60	60	60
	最小	50	51	52	<50	<50	<50	**	52	<50	<50	55	<50
	最大	63	62	62	60	60	60	**	62	63	63	63	63
	測定日数	30	31	30	31	31	29	0	20	31	31	28	31
⑧貝塚市 二色3丁目	パワー平均	52	52	52	<50	51	50	52	52	52	53	54	54
	最小	<50	<50	—	—	—	—	<50	—	—	—	<50	<50
	最大	56	56	55	55	58	54	60	57	56	57	57	58
	測定日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	26	31

注1) 表中の「—」は、暗騒音より10dB以上のピークレベルが検出できなかった事を示す。

注2) 表中の「\*\*」は、機器不良により測定されなかった航空機騒音があるため欠測とした事を示す。

表2-3-4(2) 航空機騒音の測定結果（定期測定）

測定地点	W E C P N L					
	平成24年					
	6月			12月		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大
④堺市 南区庭代台	<50	—	<50	<50	—	<50
⑤高石市 高砂2丁目	<50	—	50	<50	—	<50
⑥忠岡町 新浜3丁目	<50	—	<50	<50	—	54
⑦岸和田市 臨海町	<50	<50	<50	<50	—	50
⑨田尻町 りんくうポート南	<50	<50	51	<50	<50	52
⑩泉南市 りんくう南浜	<50	—	53	<50	—	<50
⑪阪南市 箱作	<50	—	50	<50	—	<50
⑫和泉市 和田町	<50	—	<50	<50	—	<50
⑬熊取町 希望が丘	<50	—	<50	<50	—	<50

(注) 1. 測定日数は7日間である。

2. 表中の「—」は、暗騒音より10dB以上のピークレベルが検出できなかった事を示す。

3. 測定地点のうち、⑩阪南市(箱作)のみ7月に測定した。

表2-3-4(3) 航空機騒音の経年変化（常時測定）

測定地点	項目 年度	W E C P N L (パワー平均)																		
		H 6	H 7	H 8	H 9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
①泉大津市 汐見町		56	53	54	54	53	54	54	53	52	52	54	54	53	51	50	<50	<50	50	<50
②泉佐野市 りんくう往来南		50	50	53	51	51	50	51	52	52	52	52	50	52	50	53	52	52	52	52
③岬町 多奈川小島		62	62	62	62	63	63	63	62	62	61	62	61	61	60	58	59	59	59	59
⑧貝塚市 二色3丁目						55	54	54	53	54	54	54	54	53	54	53	52	52	53	52

(注) 1. ⑧貝塚市二色3丁目は平成10年12月3日から常時測定。  
 2. ③岬町多奈川小島の平成24年度測定データは、長期間(9月30日から11月10日まで)欠測あり。

表2-3-4(4) 航空機騒音の経年変化（定期測定）

測定地点	項目 年度	W E C P N L (パワー平均)																	備考		
		H 6	H 7	H 8	H 9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22		H23	H24
④堺市	築港新町	<50	<50	<50	<50	—															平成10年12月から測定地点を変更
	南区庭代台					<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	
⑤高石市	高砂3丁目	<50	<50	51	51	<50															平成10年12月から測定地点を変更
	高砂2丁目					<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	
⑥忠岡町	新浜3丁目	55	53	57	55	55	53	52	53	52	51	53	54	52	50	<50	<50	<50	<50	<50	
⑦岸和田市	地藏浜町	55	55	54	57	59															平成10年12月から測定地点を変更
	臨海町					57	54	55	54	55	53	53	52	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	
⑧貝塚市	二色3丁目	55	57	53	56	54															
⑨田尻町	りんくうポート南	57	54	52	55	54	54	56	53	54	55	55	52	55	53	50	<50	<50	<50	<50	
⑩泉南市	りんくう南浜	56	53	54	59	58	58	59	57	58	57	56	51	58	57	53	51	53	51	<50	
⑪阪南市	箱作	53	52	52	56	55	54	56	52	53	54	54	<50	55	53	53	<50	51	50	<50	
⑫和泉市	府中町	—	—	<50	<50	<50															平成10年12月から測定地点を変更
	和田町					—	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	
⑬熊取町	野田	—																			平成7年6月まで
	大久保		<50	<50	<50	<50															平成7年12月～平成10年6月まで
	希望が丘					<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	<50	—	<50	<50	<50	<50	<50	<50	平成10年9月から

(注) 1. 表中の「—」は、暗騒音より10dB以上のピークレベルが検出できなかった事を示す。  
 2. 測定地点⑧は平成10年9月まで実施。  
 3. 測定地点④、⑤、⑫及び⑬の測定回数は、平成14年度までと平成20年度は年4回、平成15年度から平成17年度は年2回、平成18年度は年1回、平成19年度と平成21年度は年3回、平成22年度から平成24年度は年2回実施。  
 4. 測定地点⑥、⑦、⑨、⑩及び⑪の測定回数は、平成16年度までと平成19年度、平成20年度は年4回、平成17年度と平成18年度は年2回、平成21年度は年3回、平成22年度から平成24年度は年2回実施。

表2-3-5(1) 底生生物の調査結果（内部水面）

項目		調査月	8月		2月	
		調査日	平成24年8月16日		平成25年2月11日	
		調査点数	3		3	
区分			最小値～最大値	平均値	最小値～最大値	平均値
種類数	軟体動物門 [18]		2 ~ 6	9	1 ~ 11	12
	環形動物門 [26]		4 ~ 14	18	4 ~ 20	23
	節足動物門 [9]		0 ~ 3	5	0 ~ 4	6
	その他 [7]		0 ~ 5	6	0 ~ 3	3
	合計 [60]		6 ~ 24	38	5 ~ 31	44
個体数	軟体動物門		4 ~ 67	45	1 ~ 17	7
	環形動物門		5 ~ 89	49	6 ~ 183	83
	節足動物門		0 ~ 4	2	0 ~ 18	8
	その他		0 ~ 12	6	0 ~ 3	2
	合計		9 ~ 172	102	7 ~ 220	100
個組 体成 数比 (%)	軟体動物門		39.0 ~ 51.2	44.1	4.2 ~ 14.3	7.0
	環形動物門		42.5 ~ 55.6	48.0	83.2 ~ 85.7	83.0
	節足動物門		0.0 ~ 2.4	2.0	0.0 ~ 8.3	8.0
	その他		0.0 ~ 7.0	5.9	0.0 ~ 4.2	2.0
湿 重 量 (g)	軟体動物門		0.38 ~ 3.14	2.11	0.06 ~ 0.18	0.13
	環形動物門		0.07 ~ 3.48	1.71	0.02 ~ 1.88	1.00
	節足動物門		- ~ +	+	- ~ 0.03	0.02
	その他		- ~ 1.40	0.53	- ~ 0.23	0.08
	合計		2.87 ~ 6.81	4.35	0.20 ~ 2.07	1.23
主要種 個体数 (%)			シズカカイ 35(34.3) カタマカ <sup>レ</sup> リキ <sup>ホ</sup> シイソメ 24(23.5)		ミス <sup>ヒ</sup> キコ <sup>カ</sup> イ 24(24.4) カタマカ <sup>レ</sup> リキ <sup>ホ</sup> シイソメ 23(23.1)	

注1) 個体数、湿重量は0.15㎡当たりで示す。湿重量の「-」は生物が確認されなかったことを示し、「+」は0.01g未満を示す。

注2) 種類数の平均は総種類数を示す。

注3) 主要種は各調査地点での個体数の上位5種のうち、組成比率が10%以上のものを示す。

表2-3-5(2) 底生生物の経年出現種類数（内部水面）

年 度	18	19	20	21	22	23	24
春(5月)	29	47	45	51	45	—	—
夏(8月)	37	38	35	34	39	58	38
秋(11月)	39	32	47	32	—	—	—
冬(2月)	47	46	51	32	42	51	44

(注)1. 平成18年度より3地点で調査。

2. 平成22年度は年3回調査。

3. 平成23年度から年2回調査。

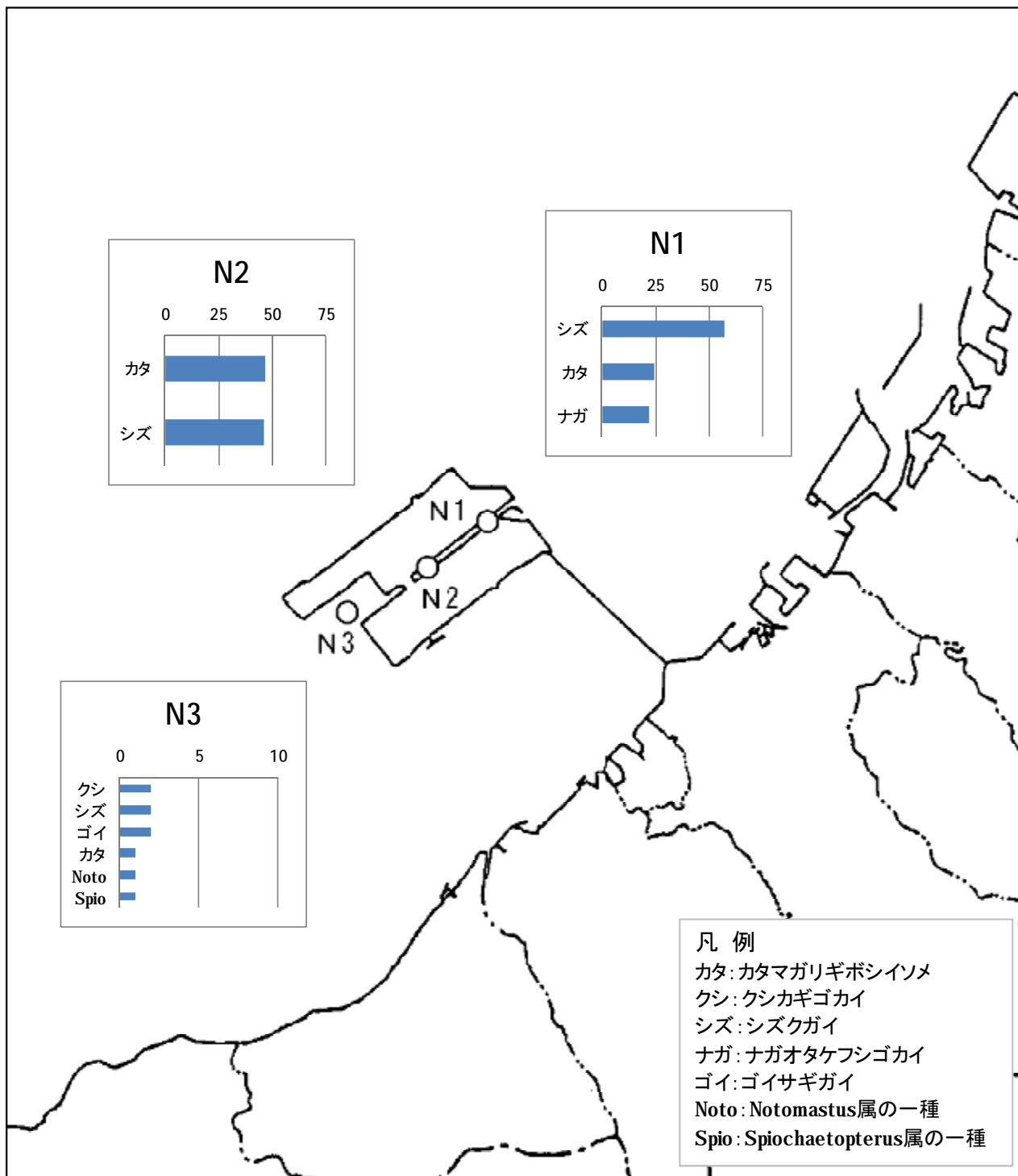


図2-3-5(1) 底生生物の地点別出現個体数(夏季：8月)

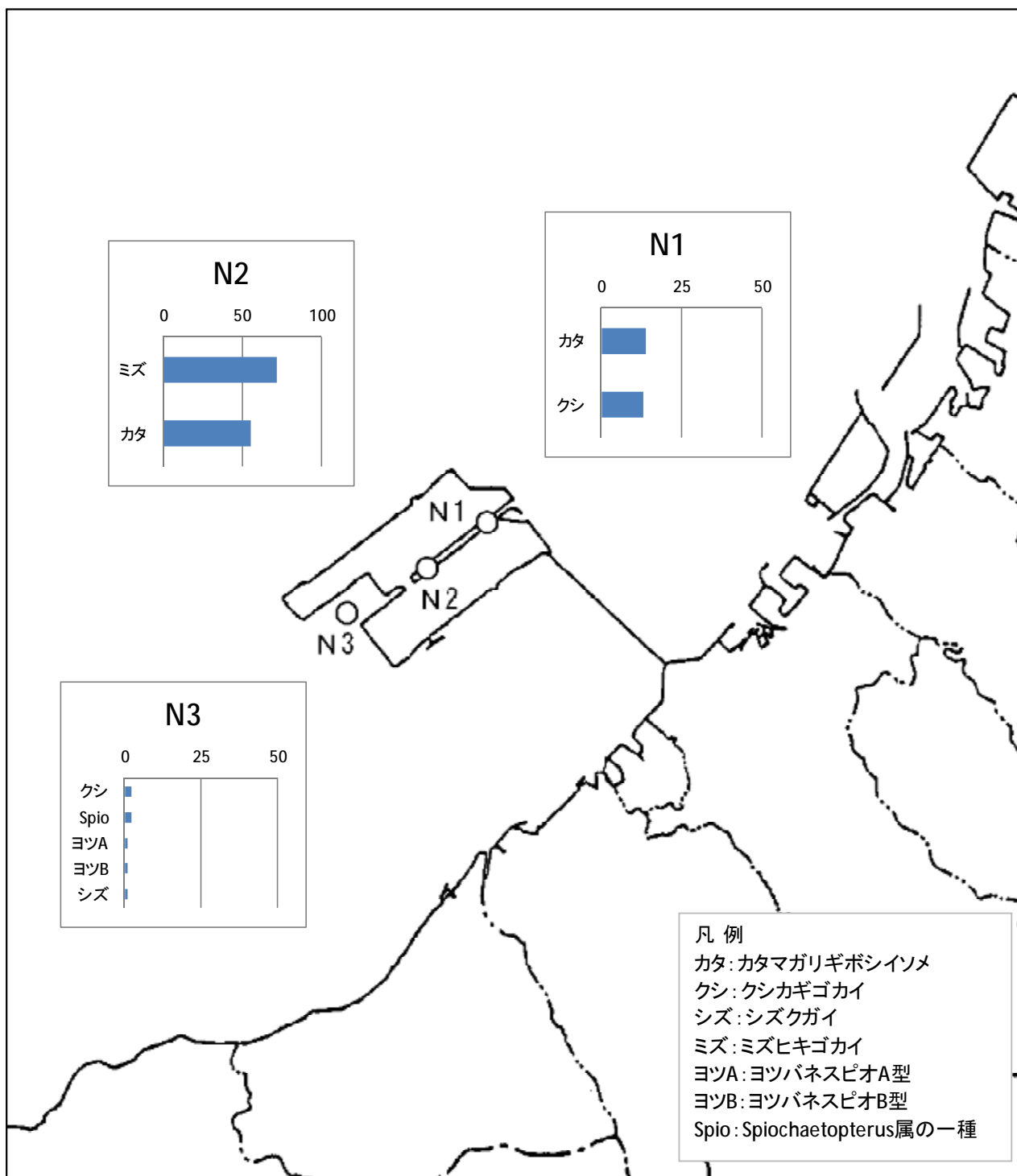


図2-3-5(2) 底生生物の地点別出現個体数(冬季：2月)